

関越自動車道
関越トンネル覆工空洞調査

参考図

令和 8 年 2 月

東日本高速道路株式会社 新潟支社
湯沢管理事務所

参考図目次

位置図	・・・・・・・・・・・・・・・・	1/38
数量総括表(1)～(2)	・・・・・・・・・・・・・・・・	2/38～ 3/38
背面空洞調査範囲図	・・・・・・・・・・・・・・・・	4/38
覆工コア削孔、採取詳細図(1)～(2)	・・・・・・・・・・・・・・・・	5/38～ 6/38
調査孔閉塞図	・・・・・・・・・・・・・・・・	7/38
水質分析試験取水箇所図	・・・・・・・・・・・・・・・・	8/38
交通規制図(1)～(3)	・・・・・・・・・・・・・・・・	9/38～11/38
地質縦断図(1)～(5)	・・・・・・・・・・・・・・・・	12/38～16/38
標準断面図(1)～(6)	・・・・・・・・・・・・・・・・	17/38～22/38
ロックボルト支保工図(1)～(2)	・・・・・・・・・・・・・・・・	23/38～24/38
非常駐車帯配筋割付図	・・・・・・・・・・・・・・・・	25/38
非常駐車帯補強配筋図(その1)～(その2)	・・・・・・・・・・・・・・・・	26/38～27/38
非常駐車帯取合部配筋図(その1)～(その3)	・・・・・・・・・・・・・・・・	28/38～30/38
関越トンネル設備図	・・・・・・・・・・・・・・・・	31/38
ケーブルラック取付図	・・・・・・・・・・・・・・・・	32/38
主要機器取付図	・・・・・・・・・・・・・・・・	33/38
水噴霧配管断面図	・・・・・・・・・・・・・・・・	34/38
移動無線取付図	・・・・・・・・・・・・・・・・	35/38
ラジオ再放送ハイウェイラジオ取付図	・・・・・・・・・・・・・・・・	36/38
トンネル照明器具姿図	・・・・・・・・・・・・・・・・	37/38
概略工程表	・・・・・・・・・・・・・・・・	38/38

関越トンネル（下り線）位置図
関越自動車道（自：141.1～至：167.1）
調査箇所



関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	関越トンネル（下り線）位置図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

数量総括表（１）

※該当スパンは「○」で表記

NO.	調査対象 区間 スパン NO.	区間位置 (KP)	区間延長 (m)	断面区分	支保工の区分	支障物	設計覆工 巻厚 (mm)	覆工コア削孔 A(箇所)	覆工コア削孔 A1(箇所)	覆工コア削孔 B(箇所)	覆工コア削孔 C1(箇所)	覆工コア採取 A1(箇所)	背面空洞調査 A(箇所)	調査孔閉塞 A(箇所)	水質分析試験 水質試験 (回)	静弾性係数 試験 A (試料)	中性化試験 A(試料)	車線規制 A(回)	連続車線 規制 A(回)	連続車線 規制 B(回)	移動足場工 A(台・日)	備考
水上側坑口(センタードレン湧水)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—
水上側坑口(避難抗湧水)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—
1	76	147.379 ~ 147.385	5.8	NO.1非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ビッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	削孔厚t=250
2	105	147.691 ~ 147.697	6.0	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
3	162	148.355 ~ 148.361	6.0	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
4	206	148.877 ~ 148.890	12.5	〃	〃	情報掲示板	〃			1			1	1					○		○	
5	210	148.927 ~ 148.939	12.5	〃	〃	〃	〃			1			1	1					○		○	
6	214	148.977 ~ 148.989	12.5	〃	〃	〃	〃			1			1	1					○		○	
7	217	149.012 ~ 149.018	5.8	NO.4非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ビッチ0.9m	補強筋D22	800				1		1	1					○		○	
8	218	149.018 ~ 149.024	6.3	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
9	219	149.024 ~ 149.029	5.4	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
10	220	149.029 ~ 149.035	5.8	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1		○		○	削孔厚t=250
11	221	149.035 ~ 149.041	5.8	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
12	222	149.041 ~ 149.047	5.8	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
13	223	149.047 ~ 149.053	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
14	227	149.090 ~ 149.102	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
15	228	149.102 ~ 149.115	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
16	229	149.115 ~ 149.127	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
17	230	149.127 ~ 149.140	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
18	231	149.140 ~ 149.152	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
19	232	149.152 ~ 149.165	12.5	一般部 B2	H-200 ビッチ1.2m	〃	550			1			1	1					○		○	
20	240	149.252 ~ 149.265	12.5	側坑入口(走行側) A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	補強筋D22	450		1				1	1					○		○	
21	241	149.265 ~ 149.277	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
22	242	149.277 ~ 149.290	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
23	243	149.290 ~ 149.302	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
24	244	149.302 ~ 149.315	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
25	245	149.315 ~ 149.327	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
26	246	149.327 ~ 149.338	10.9	一般部 A2	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網・横断パイプ	450	1					1	1					○		○	
27	247	149.338 ~ 149.344	6.1	NO.5非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ビッチ0.9m	補強筋D22	800				1		1	1					○		○	
28	248	149.344 ~ 149.350	6.0	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1		○		○	削孔厚t=250
29	249	149.350 ~ 149.356	5.8	〃	〃	天井板	〃					1							○		○	
30	250	149.356 ~ 149.362	5.8	〃	〃	天井板	〃												○		○	
31	251	149.362 ~ 149.368	5.8	〃	〃	天井板	〃												○		○	
32	252	149.368 ~ 149.373	5.8	〃	〃	天井板	〃												○		○	
33	253	149.373 ~ 149.379	5.8	〃	〃	補強筋D22	〃				1		1	1					○		○	
34	254	149.379 ~ 149.391	12.3	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
35	255	149.391 ~ 149.402	10.7	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
36	256	149.402 ~ 149.415	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
37	273	149.614 ~ 149.627	12.5	〃	〃	鉄板・金網	〃			1			1	1					○		○	
38	274	149.627 ~ 149.639	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
39	275	149.639 ~ 149.652	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
40	276	149.652 ~ 149.665	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
41	277	149.665 ~ 149.677	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
42	278	149.677 ~ 149.689	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
43	279	149.689 ~ 149.702	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
44	280	149.702 ~ 149.714	12.3	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
45	281	149.714 ~ 149.727	12.5	一般部 B2	H-200 ビッチ1.2m	鉄板・金網	550			1			1	1					○		○	
46	284	149.752 ~ 149.764	12.5	一般部	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
47	285	149.764 ~ 149.777	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
48	286	149.777 ~ 149.789	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
49	287	149.789 ~ 149.802	12.4	一般部 B2	H-200 ビッチ1.2m	鉄板・金網	550			1			1	1					○		○	
50	292	149.852 ~ 149.864	12.4	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
51	293	149.864 ~ 149.877	12.6	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
52	294	149.877 ~ 149.889	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
53	295	149.889 ~ 149.902	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
54	296	149.902 ~ 149.914	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
55	297	149.914 ~ 149.927	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
56	298	149.927 ~ 149.939	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
57	299	149.939 ~ 149.952	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
58	300	149.952 ~ 149.964	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
59	301	149.964 ~ 149.977	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
60	302	149.977 ~ 149.989	12.6	一般部 B2	H-200 ビッチ1.2m	鉄板・金網	550			1			1	1					○		○	
61	303	149.989 ~ 150.002	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ビッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1					○		○	
62	304	150.002 ~ 150.014	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
63	305	150.014 ~ 150.027	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
64	306	150.027 ~ 150.039	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
65	307	150.039 ~ 150.052	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
66	308	150.052 ~ 150.064	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
67	309	150.064 ~ 150.077	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	
68	310	150.077 ~ 150.089	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1					○		○	

間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	数量総括表（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

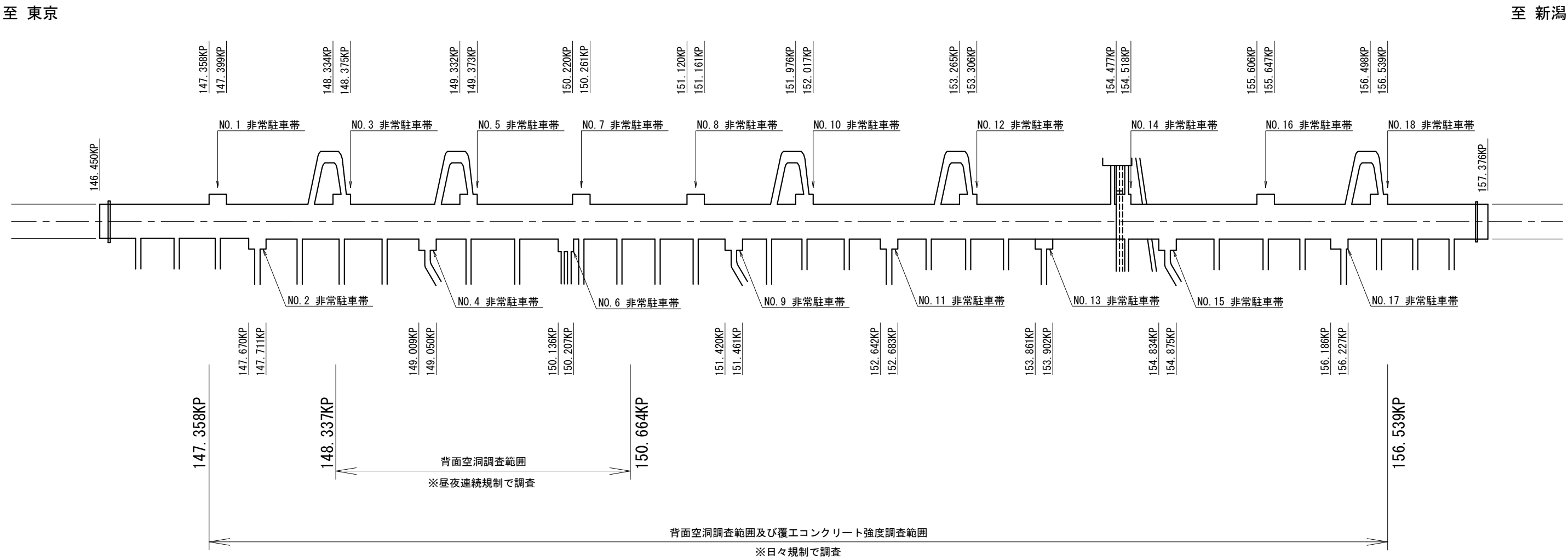
数量総括表（2）

※該当スパンは「○」で表記

NO.	調査対象 区間 スパン NO.	区間位置 (KP)	区間延長 (m)	断面区分	支保工の区分	支障物	設計覆工巻厚 (mm)	覆工コア削孔 A (箇所)	覆工コア削孔 A1 (箇所)	覆工コア削孔 B (箇所)	覆工コア削孔 C1 (箇所)	覆工コア採取 A1 (箇所)	背面空洞調査 A (箇所)	調査孔閉塞 A (箇所)	水質分析試験 水質試験 (回)	静弾性係数試験 (試料)	中性化試験 (試料)	車線規制 A (回)	連続車線規制 A (回)	連続車線規制 B (回)	移動足場工 A (台・日)	備考
69	311	150.089 ~ 150.102	12.5	一般部 B2	H-200 ピッチ1.2m	鉄板・金網	550			1			1	1					○		○	
70	315	150.139 ~ 150.145	6.1	NO.6非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1		1	1					○		○	
71	316	150.145 ~ 150.151	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
72	317	150.151 ~ 150.157	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
73	318	150.157 ~ 150.162	4.6	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
74	319	150.162 ~ 150.168	6.1	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
75	320	150.168 ~ 150.174	5.8	NO.6非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1		1	1					○		○	
76	321	150.174 ~ 150.178	4.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
77	322	150.178 ~ 150.184	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
78	323	150.184 ~ 150.190	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
79	324	150.190 ~ 150.194	4.6	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
80	325	150.194 ~ 150.200	5.4	〃	〃	〃	〃				1		1	1					○		○	
81	326	150.200 ~ 150.205	5.5	〃	〃	天井版	〃													○	○	
82	327	150.205 ~ 150.210	5.2	〃	〃	天井版	〃													○	○	
83	328	150.210 ~ 150.224	13.5	一般部 B2	H-200 ピッチ1.2m	天井版	550													○	○	
84	329	150.224 ~ 150.229	5.2	NO.7非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1		1	1						○	○	
85	330	150.229 ~ 150.235	5.9	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
86	331	150.235 ~ 150.240	5.4	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
87	332	150.240 ~ 150.247	6.2	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
88	333	150.247 ~ 150.252	5.7	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
89	334	150.252 ~ 150.258	6.0	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
90	335	150.258 ~ 150.264	5.6	〃	〃	〃	〃				1		1	1						○	○	
91	336	150.264 ~ 150.276	12.5	一般部 A	ロックボルト支保工L=2.0m ピッチ1.5m	鉄板・金網	450	1					1	1						○	○	
92	337	150.276 ~ 150.289	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
93	338	150.289 ~ 150.301	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
94	339	150.301 ~ 150.314	13.0	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
95	340	150.314 ~ 150.327	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
96	341	150.327 ~ 150.339	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
97	342	150.339 ~ 150.352	12.5	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
98	343	150.352 ~ 150.364	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
99	344	150.364 ~ 150.377	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
100	345	150.377 ~ 150.389	12.5	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
101	346	150.389 ~ 150.402	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
102	347	150.402 ~ 150.414	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
103	348	150.414 ~ 150.427	12.6	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
104	349	150.427 ~ 150.440	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
105	350	150.440 ~ 150.452	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
106	351	150.452 ~ 150.465	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
107	352	150.465 ~ 150.477	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
108	353	150.477 ~ 150.489	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
109	354	150.489 ~ 150.502	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
110	355	150.502 ~ 150.514	12.5	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
111	356	150.514 ~ 150.527	12.6	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
112	357	150.527 ~ 150.540	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
113	358	150.540 ~ 150.552	12.5	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
114	359	150.552 ~ 150.564	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
115	360	150.564 ~ 150.577	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
116	361	150.577 ~ 150.590	12.6	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
117	362	150.590 ~ 150.602	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
118	363	150.602 ~ 150.615	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
119	364	150.615 ~ 150.627	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
120	365	150.627 ~ 150.639	12.5	〃	〃	〃	〃	1	〃				1	1						○	○	
121	366	150.639 ~ 150.652	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
122	367	150.652 ~ 150.664	12.5	〃	〃	〃	〃	1					1	1						○	○	
123	408	151.142 ~ 151.148	6.0	NO.8非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	削孔厚t=250
124	436	151.441 ~ 151.447	5.6	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
125	484	151.992 ~ 152.000	7.4	NO.10非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
126	540	152.658 ~ 152.665	7.3	〃	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
127	594	153.281 ~ 153.288	7.4	NO.12非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
128	645	153.877 ~ 153.884	7.0	NO.13非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
129	699	154.500 ~ 154.506	5.4	NO.14非常駐車帯 L-A-(1)	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
130	730	154.850 ~ 154.857	7.0	NO.15非常駐車帯 L-A-(1)	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
131	795	155.622 ~ 155.629	7.5	NO.16非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
132	844	156.201 ~ 156.209	7.3	NO.17非常駐車帯 L-A-(1)	H-200 ピッチ0.9m	補強筋D22	800				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
133	872	156.513 ~ 156.520	7.4	NO.18非常駐車帯 L-A-(1)	〃	〃	〃				1	1	1	1		1	1	○			○	〃
湯沢側坑口(センタードレン湧水)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	
湯沢側坑口(避難抗湧水)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	
合計			1346.9					74	1	9	42	16	126	126	8	16	16	8	1	1	42	

間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	数量総括表（2）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

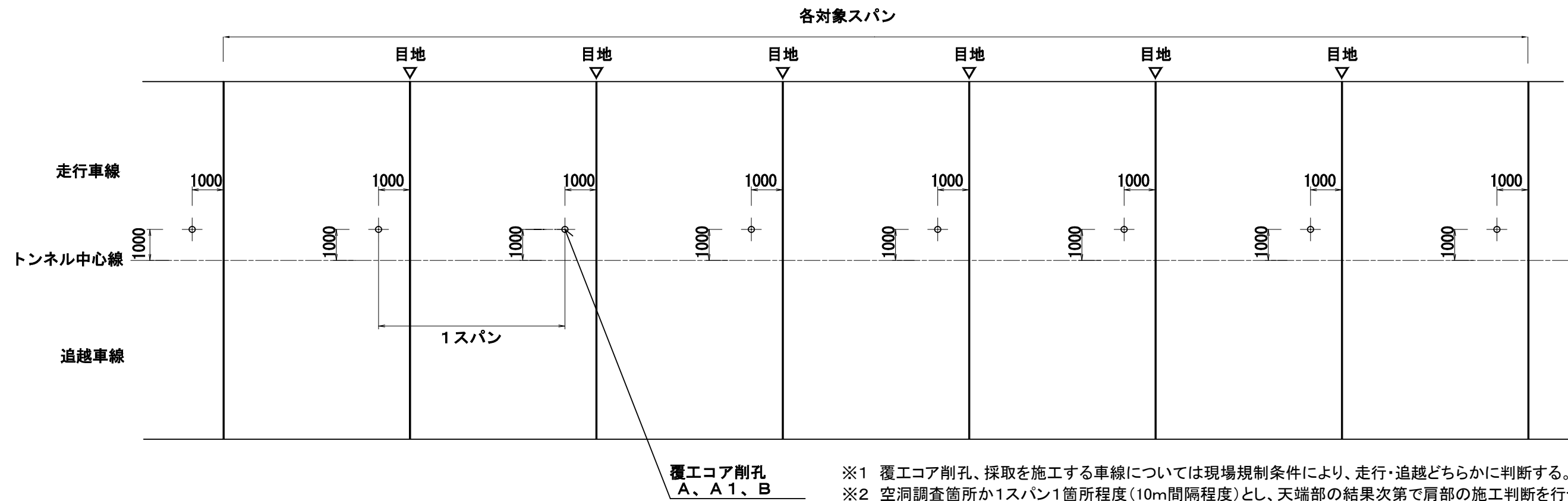
関越トンネル（下り線）背面空洞調査範囲図



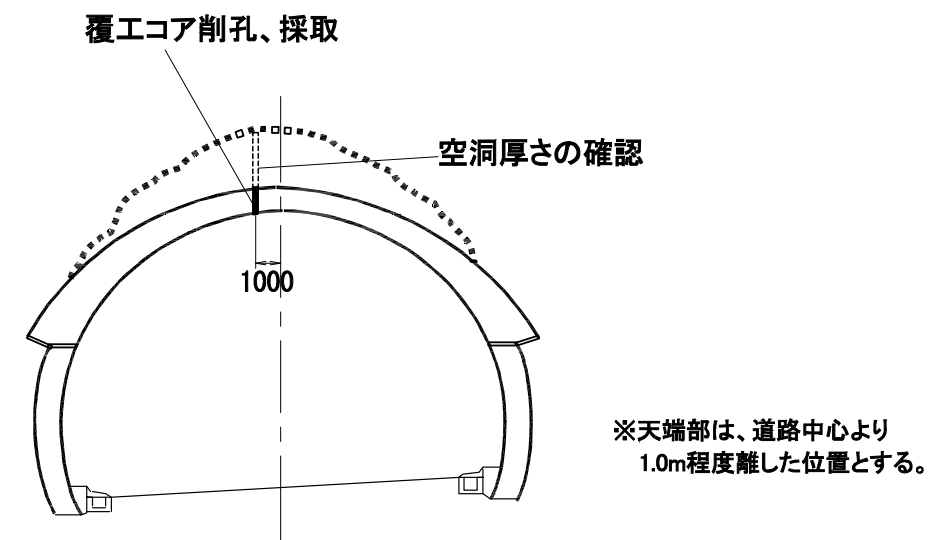
関越自動車道 関越トンネル復工空洞調査			
図面の種類	関越トンネル（下り線）背面空洞調査範囲図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

関越トンネル（下り線）覆エコア削孔、採取詳細図（１）

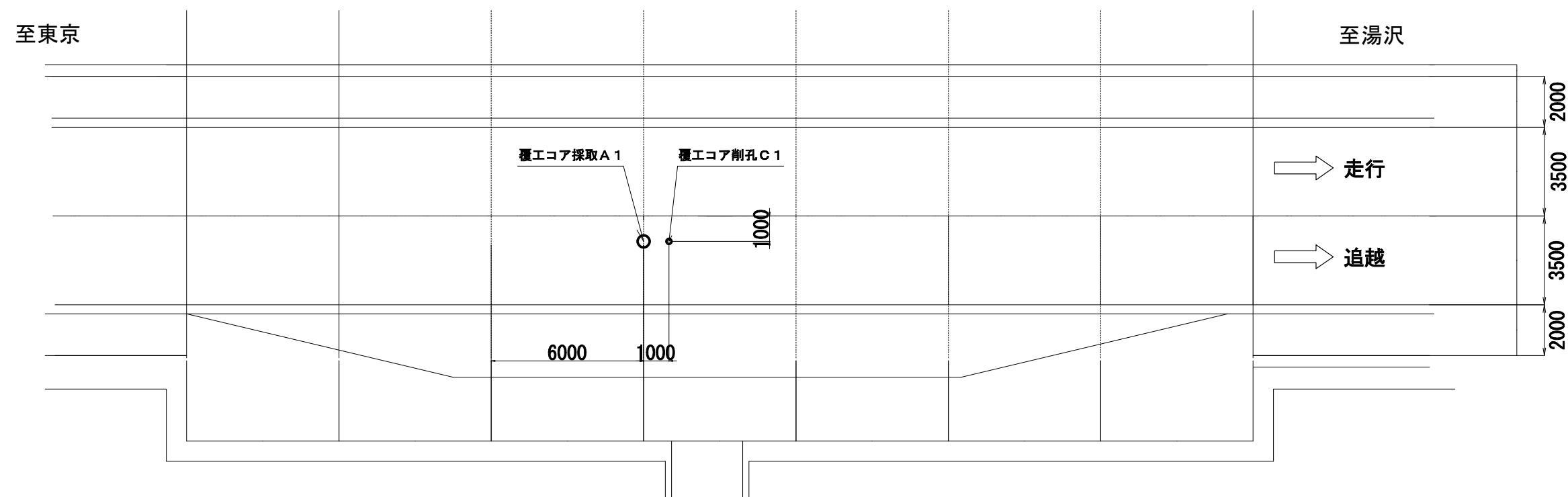
覆エコア削孔、採取詳細平面図



調査孔配置断面図



関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	関越トンネル（下り線） 覆エコア削孔、採取詳細図（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

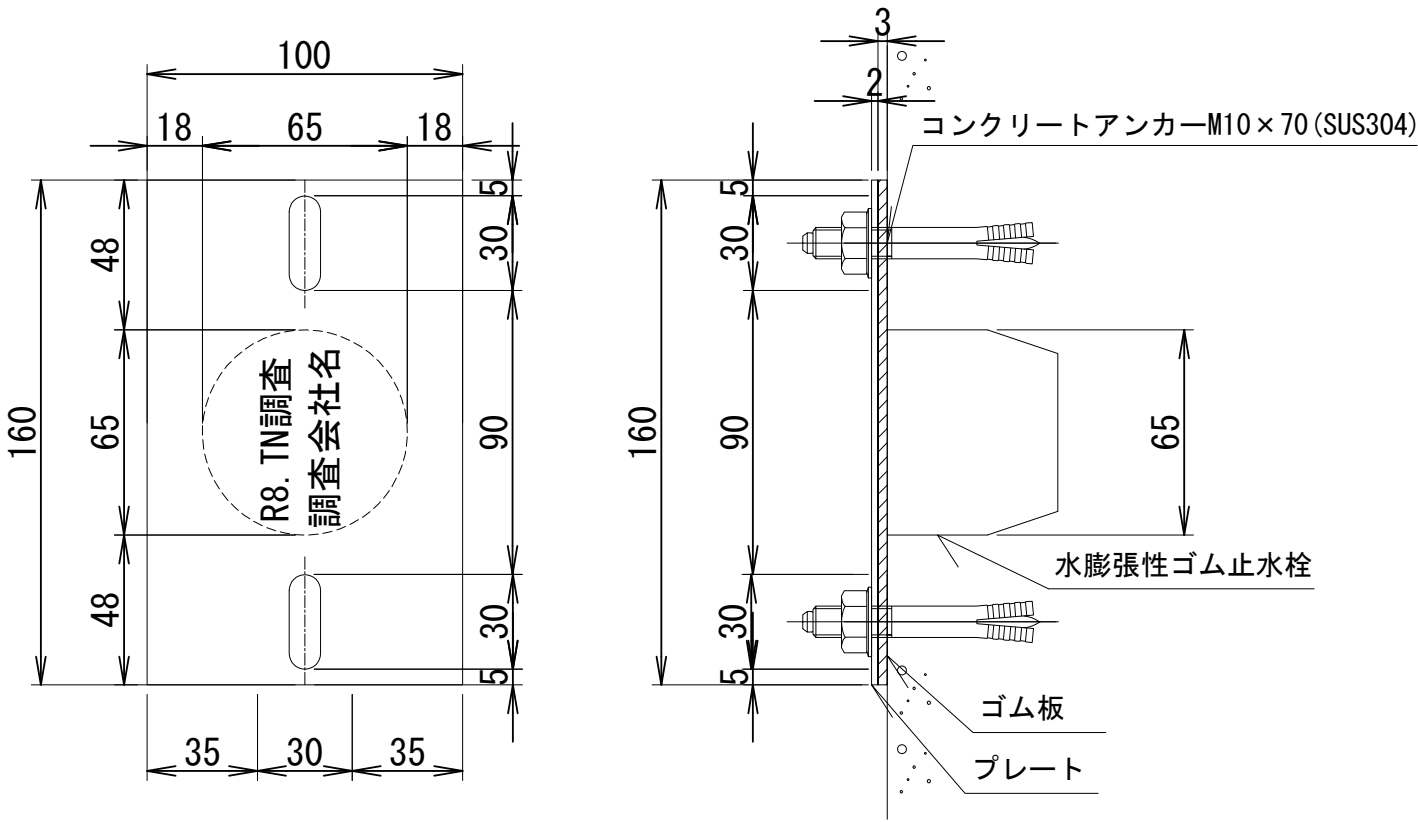


※1 覆エセントルの目地割及び寸法は場所により変わるため、詳細寸法は現地測量により決定する。

<p align="center">関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査</p>			
図面の種類	<p align="center">関越トンネル（下り線） 覆工コア断削、採取詳細図（２）</p>		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	<p align="center">東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所</p>		

調査孔閉塞図

φ 65mm

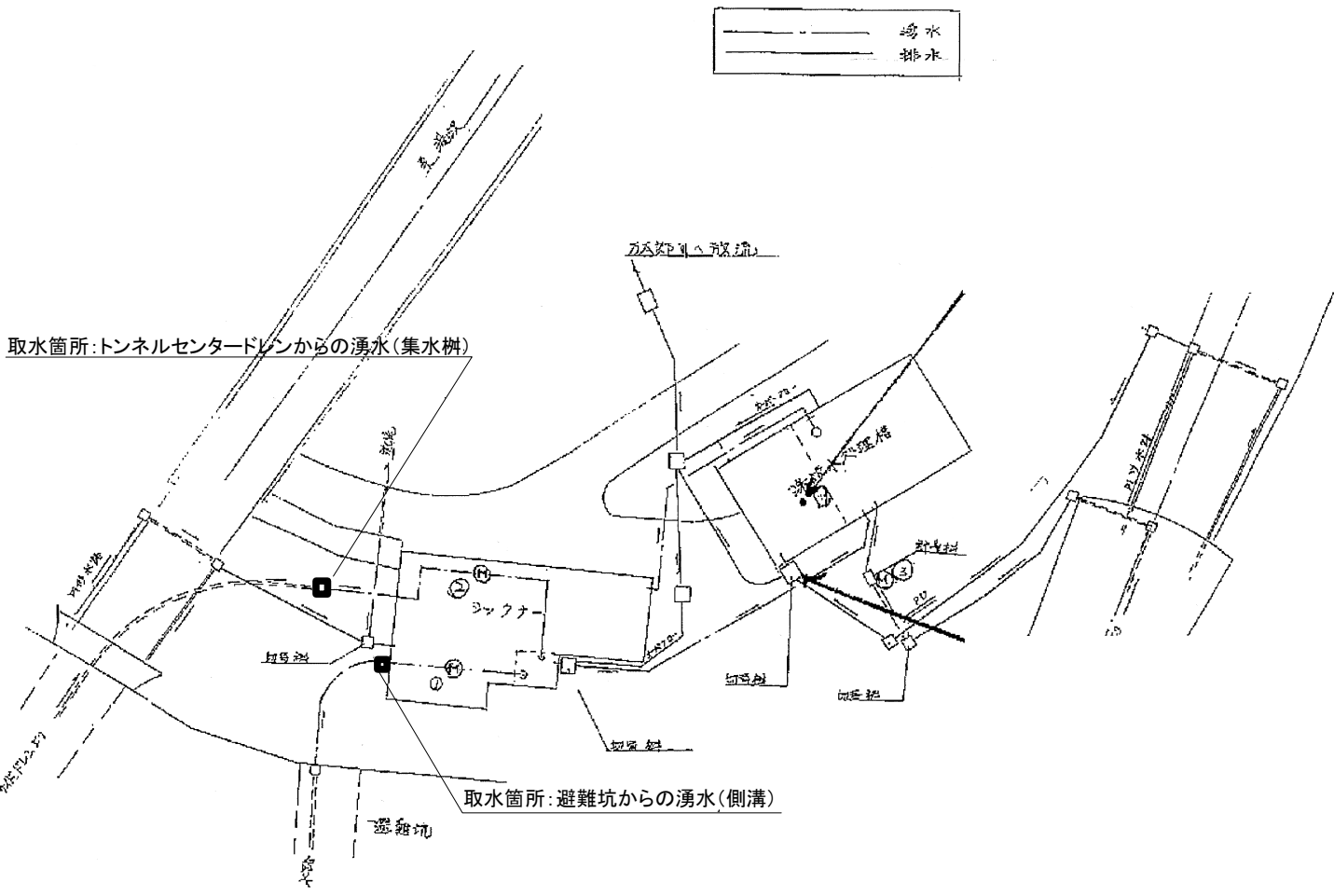


1箇所当たり					
項 目	材 料	規格・形状	単位	数量	摘要
調査孔閉塞 A (φ 65mm)	コンクリートアンカー	SUS M10×70	個	2	ボルト、スプリングワッシャー ゆるみ止めナット
	プレート	SUS 160×100×2	個	1	
	水膨張ゴム止水栓	φ 65mm	個	1	
	ゴム板	160×100×3	個	1	プレート用パッキン

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	調査孔閉塞図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

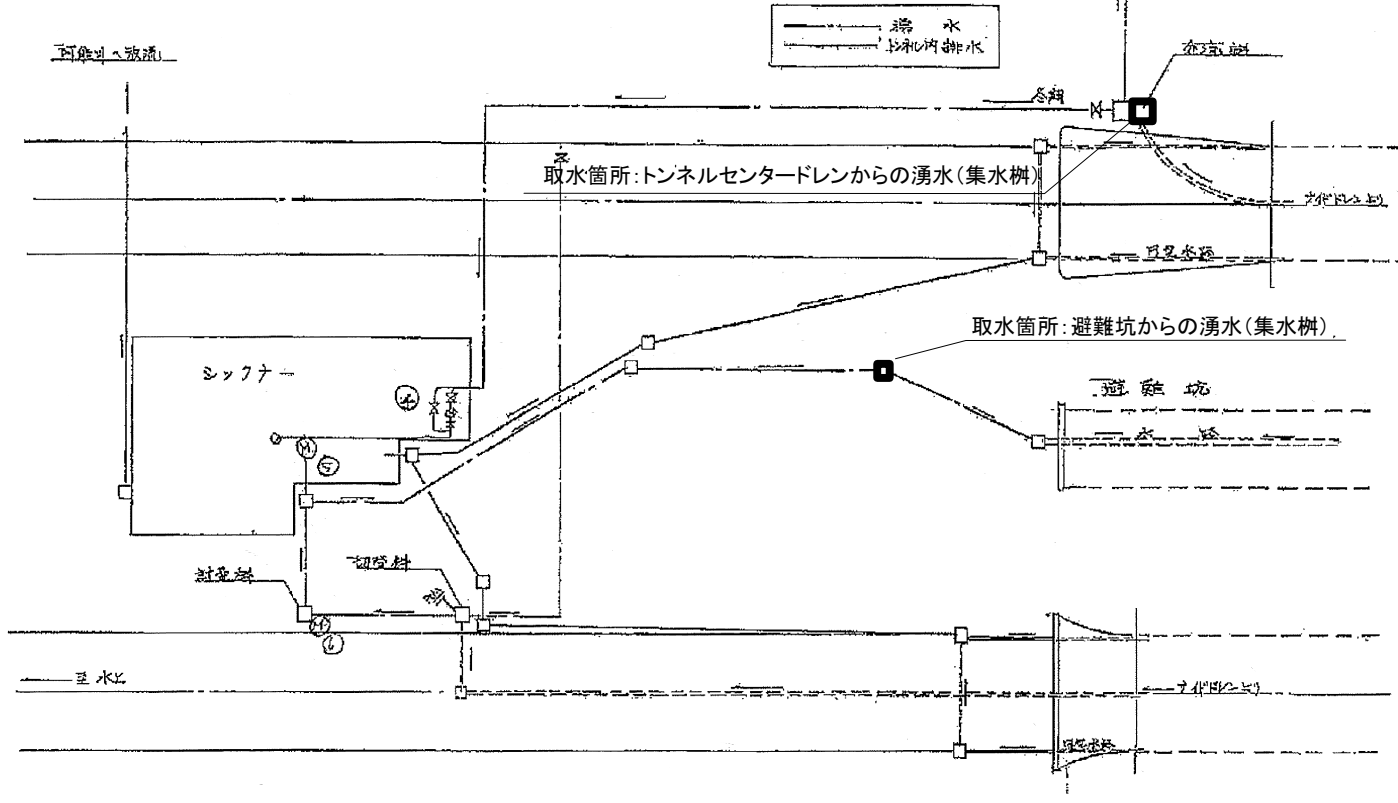
水質分析試験取水箇所図

関越トンネル湯沢側坑口 湧水、排水系統図



関越トンネル湯沢側坑口 取水箇所 2箇所（157.376kP付近）

関越トンネル水上側坑口 湧水、排水系統図



関越トンネル水上側坑口 取水箇所 2箇所（146.450kP付近）

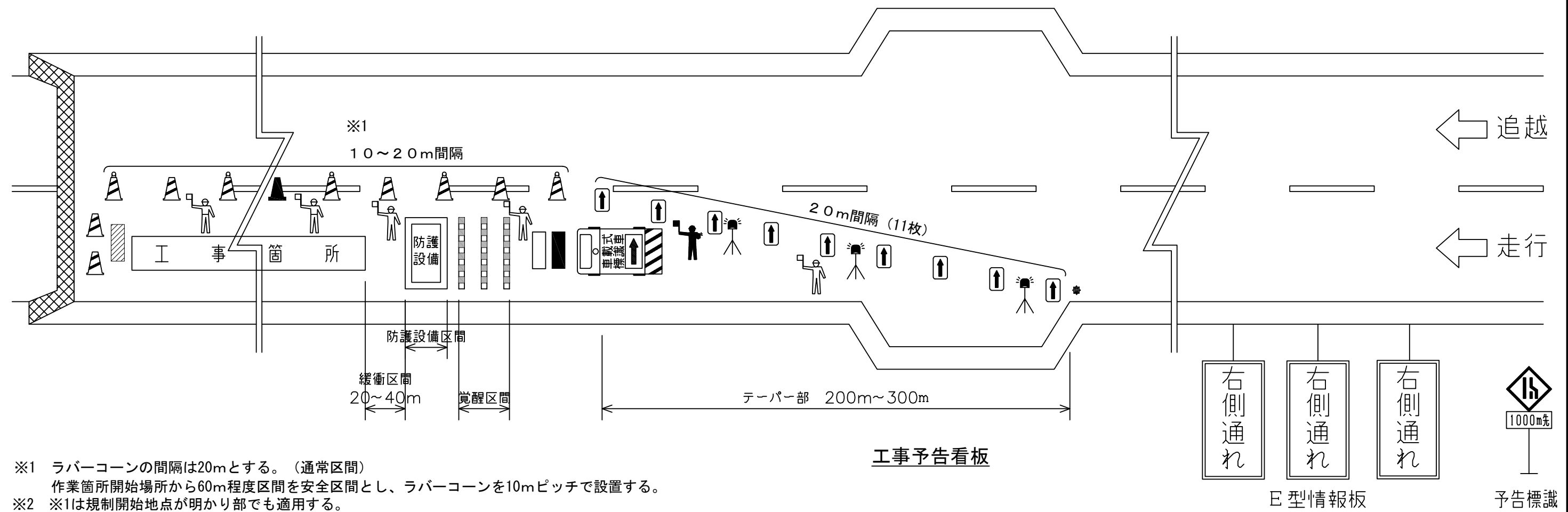
数量表

項目	試料採取場所	箇所数	試験回数	合計(回)
水質試験	湯沢側坑口付近	2	2	4
	水上側坑口付近	2	2	4

※水質試験は本調査の前期と後期に分けて2回実施するものとする。

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	水質分析試験取水箇所図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

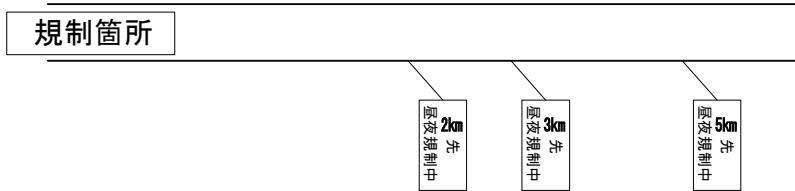
交通規制図（１）
連続車線規制（下り線 走行車線）



- ※1 ラバーコーンの間隔は20mとする。（通常区間）
作業箇所開始場所から60m程度区間を安全区間とし、ラバーコーンを10mピッチで設置する。
- ※2 ※1は規制開始地点が明かり部でも適用する。
- ※3 各設備について、工事箇所が移動した場合にはそれに応じた配置とすること。

凡 例

	ラバコーン（貸与）		警告灯（受注者持ち）
	ラバコーン 取付保安灯（受注者持ち）		規制延長案内（受注者持ち） （1km毎に）
	矢印板（貸与）		工事内容説明看板（受注者持ち） （〇〇工事をしています）
	回転灯（受注者持ち）		規制延長案内看板（受注者持ち） （規制延長〇km）
	交通監視員		案内看板（受注者持ち） （ご協力ありがとうございました）
	ロボット（貸与） 又は旗振りLED標示板		※工事予告看板（受注者持ち） （〇km先昼夜規制中）
	車載式標識（貸与） 車載式標識用トラック（受注者持ち）		覚醒マット（受注者持ち）
	防護設備（受注者持ち） （進入車両強制停止装置又はクッションドラム+トラック）		

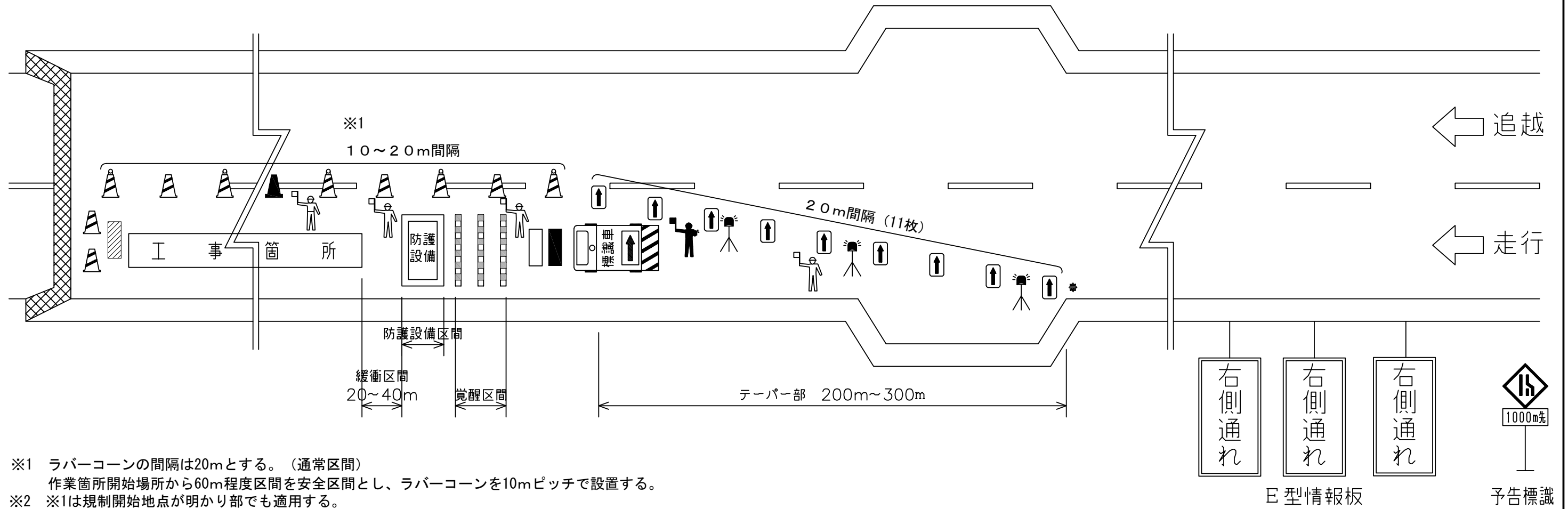


覚醒マット	防護設備(いずれかを設置する)			
	固定式	脱着式	クッションドラム+トラック	防護設備 (大型車対応)

走行又は追越側に非常駐車帯のある所より規制を開始する。
作業時、可変式速度規制標識 ⑤0 をお願いする。
規制を開始する工事区間の上流側に位置する非常駐車帯
監査路上にE型情報板と隣接する形で右記の予告標識を
設置する。
なお、標識を設置する非常駐車帯の位置は現場の状況に
応じて、適切な箇所を選択する。

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	交通規制図（１） 車線規制（下り線 走行車線）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

交通規制図（2）
車線規制（下り線 走行車線）



- ※1 ラバーコーンの間隔は20mとする。（通常区間）
作業箇所開始場所から60m程度区間を安全区間とし、ラバーコーンを10mピッチで設置する。
- ※2 ※1は規制開始地点が明かり部でも適用する。
- ※3 各設備について、工事箇所が移動した場合にはそれに応じた配置とすること。

凡 例

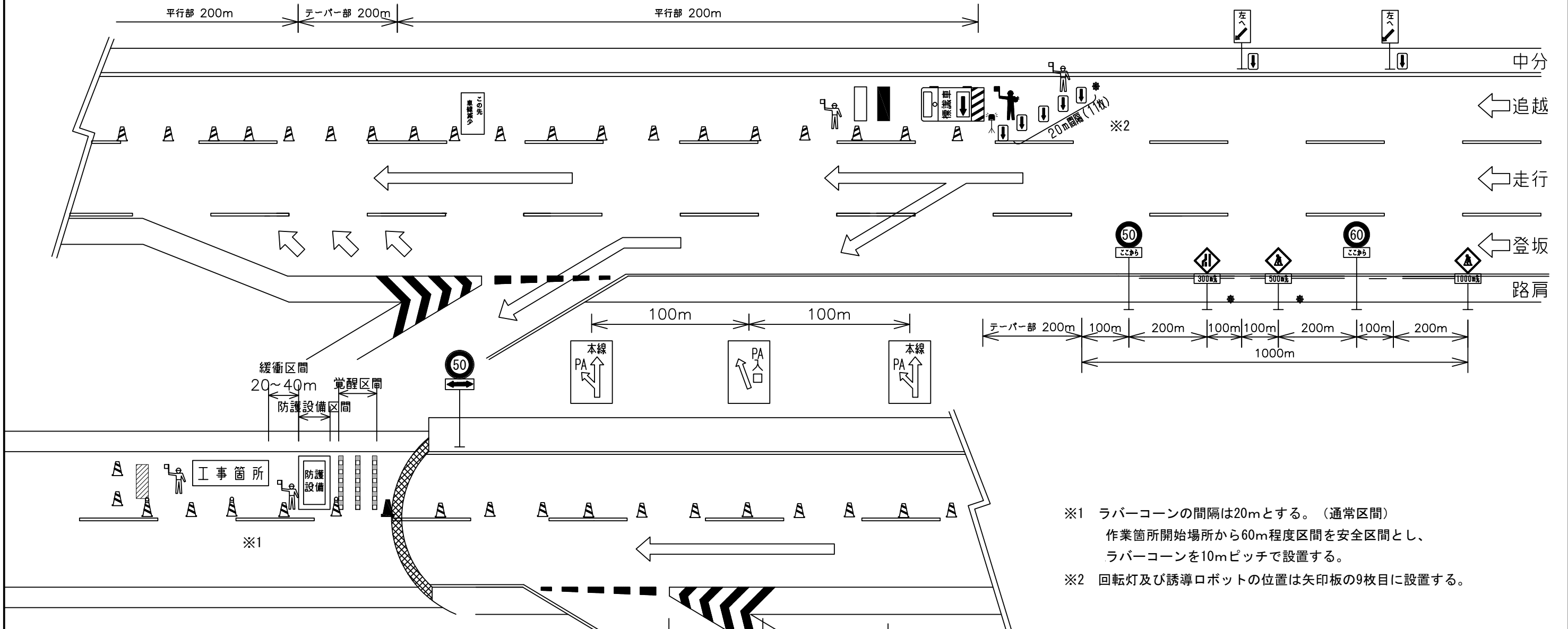
	ラバコーン（貸与）		警告灯（受注者持ち）
	ラバコーン 取付保安灯（受注者持ち）		規制延長案内（受注者持ち） （1km毎に）
	矢印板（貸与）		工事内容説明看板（受注者持ち） （〇〇工をしています）
	回転灯（受注者持ち）		規制延長案内看板（受注者持ち） （規制延長〇km）
	交通監視員		案内看板（受注者持ち） （ご協力ありがとうございました）
	ロボット（貸与） 又は旗振りLED標示板		覚醒マット（受注者持ち）
	標識車（貸与）		
	防護設備（受注者持ち） （進入車両強制停止装置又はクッションドラム+トラック）		

覚醒マット	防護設備(いずれかを設置する)			
	固定式	脱着式	クッションドラム+トラック	防護設備 (大型車対応)

走行又は追越側に非常駐車帯のある所より規制を開始する。
作業時、可変式速度規制標識 ⑤0 をお願いする。
規制を開始する工事区間の上流側に位置する非常駐車帯
監査路上にE型情報板と隣接する形で右記の予告標識を
設置する。
なお、標識を設置する非常駐車帯の位置は現場の状況に
応じて、適切な箇所を選択する。

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	交通規制図（2） 車線規制（下り線 走行車線）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

交通規制図(3) 車線規制(下り線 坑口部追越車線)



※1 ラバーコーンの間隔は20mとする。(通常区間)
作業箇所開始場所から60m程度区間を安全区間とし、
ラバーコーンを10mピッチで設置する。

※2 回転灯及び誘導ロボットの位置は矢印板の9枚目に設置する。

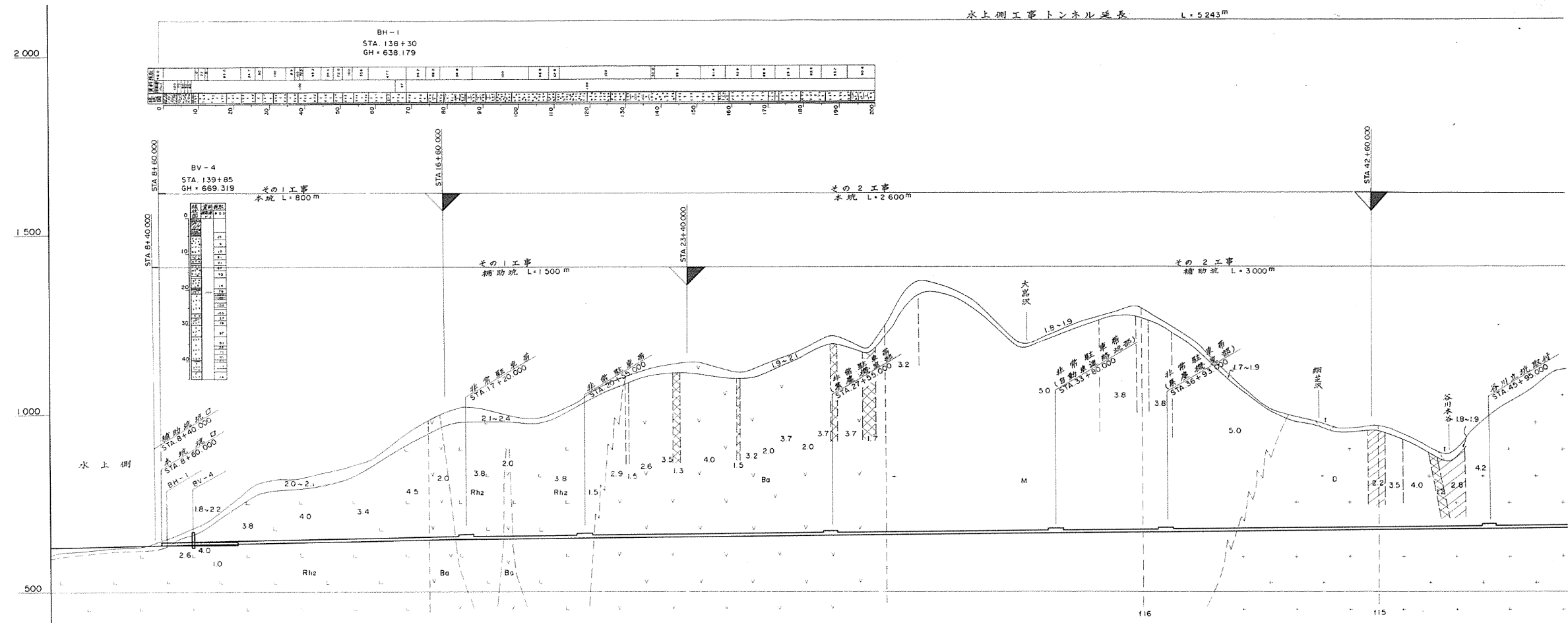
凡 例

- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------|
| | ラバコーン(貸与) | | 警告灯(受注者持ち) |
| | ラバコーン
取付保安灯(受注者持ち) | | 規制延長案内(受注者持ち)
(1km毎に) |
| | 矢印板(貸与) | | 工事内容説明看板(受注者持ち)
(〇〇工事をしています) |
| | 回転灯(受注者持ち) | | 規制延長案内看板(受注者持ち)
(規制延長〇km) |
| | 交通監視員 | | 案内看板(受注者持ち)
(ご協力ありがとうございました) |
| | ロボット
又は旗振りLED標示板(貸与) | | 予告看板(受注者持ち)
(この先車線減少) |
| | 標識車(貸与) | | 予告看板(受注者持ち)
(この先合流注意) |
| | 防護設備(受注者持ち)
(進入車両強制停止装置又はクッションドラム+トラック) | | 覚醒マット(受注者持ち) |
| | 案内看板(受注者持ち) | | |

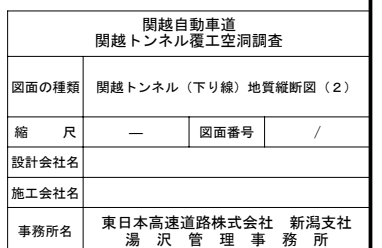
覚醒マット		防護設備(いずれかを設置する)		
 	固定式	脱着式	クッション`ラム+トラック	防護設備 (大型車対応)
			 	

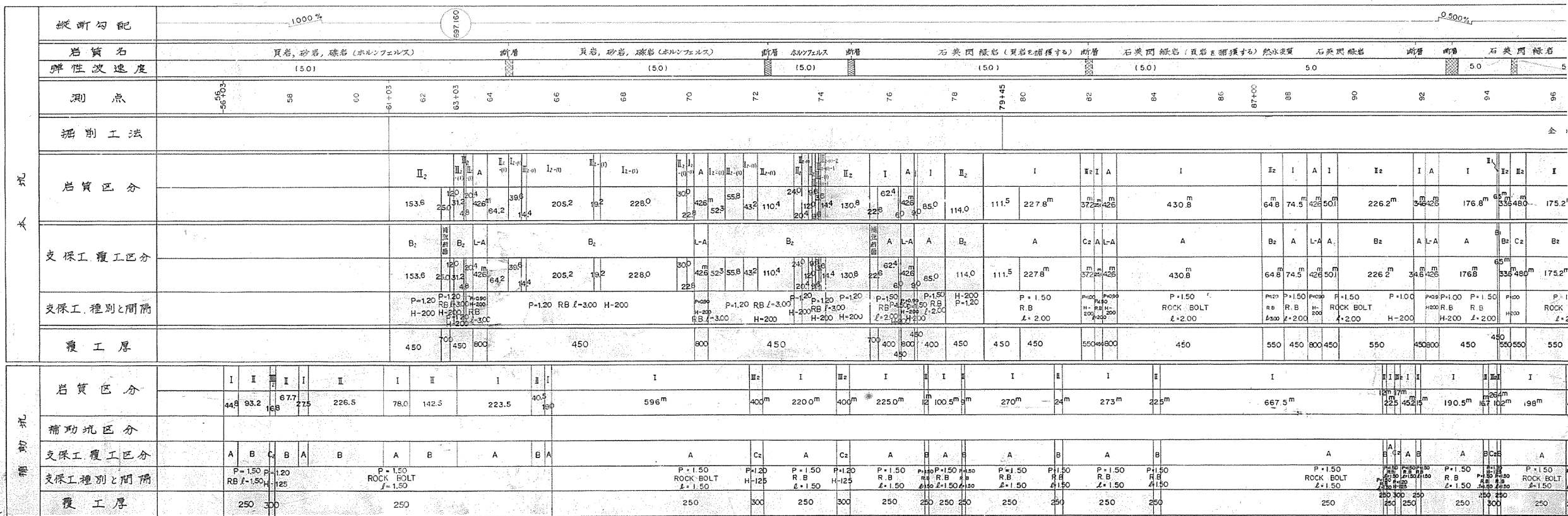
関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	交通規制図(3) 車線規制(下り線 坑口部追越車線)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

関越トンネル（下り線）地質縦断図（１）

[illegible]

<p align="center">関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査</p>			
図面の種類	関越トンネル（下り線）地質縦断面（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		





関越トンネル（下り線）地質縦断図（４）

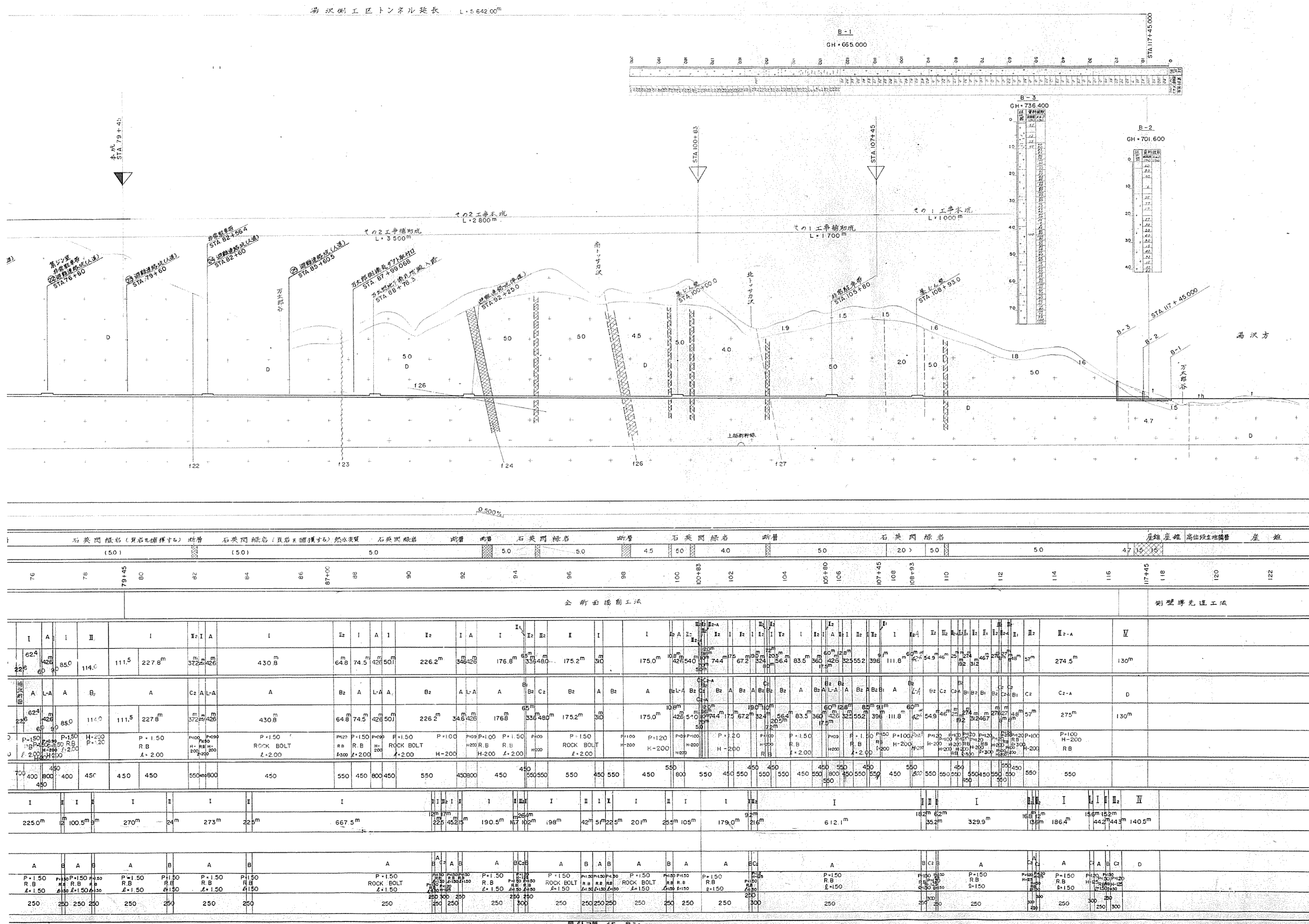
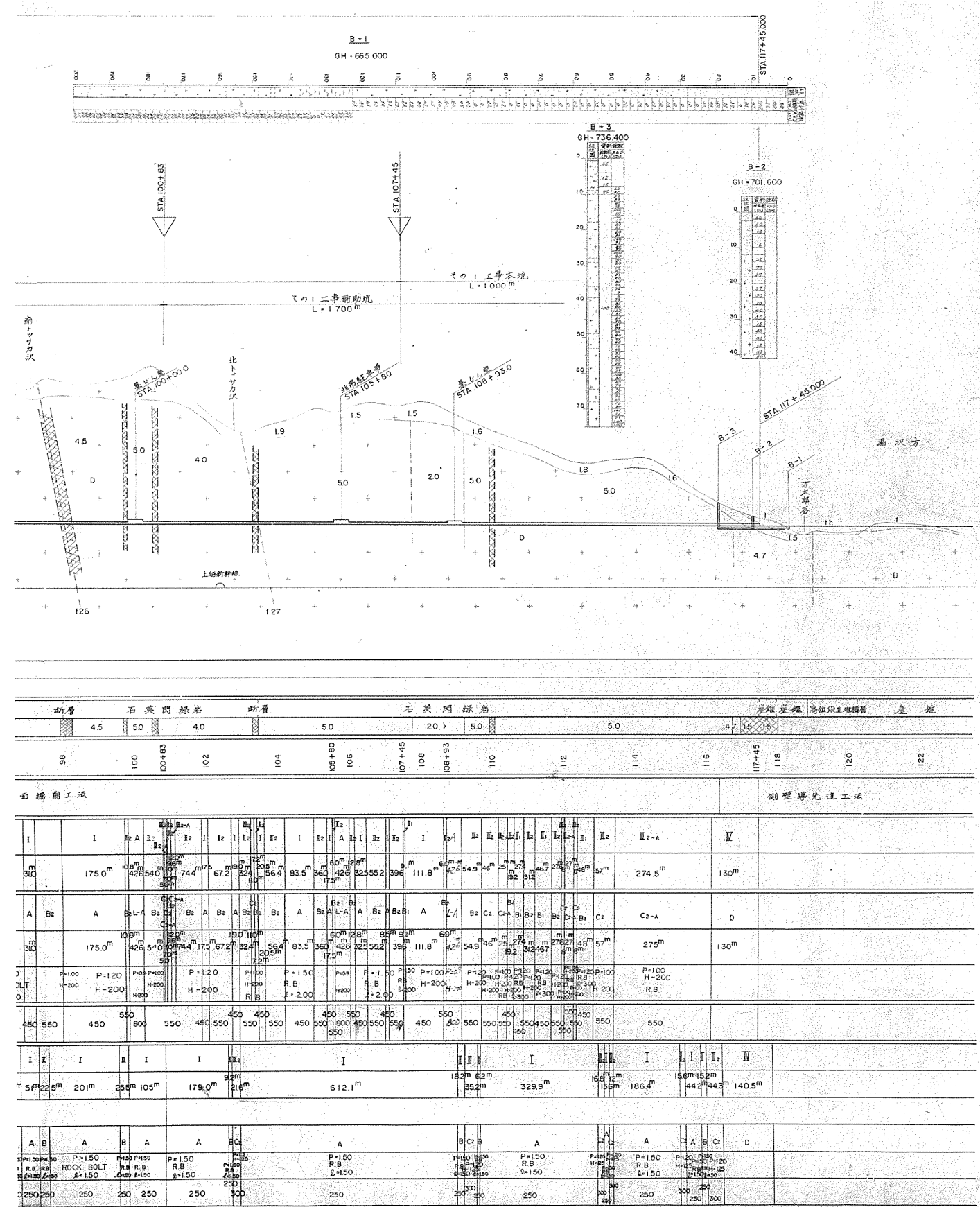


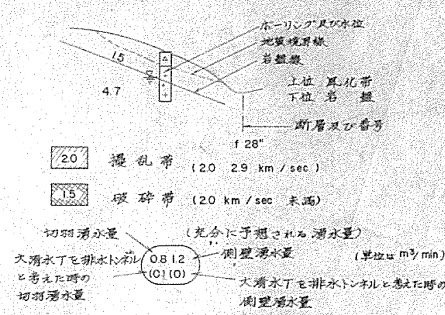
図 51 マ縮 45 号

関越自動車道 関越トンネル掘削空洞調査			
図面の種類	関越トンネル（下り線）地質縦断図（４）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

関越トンネル（下り線）地質縦断図（5）



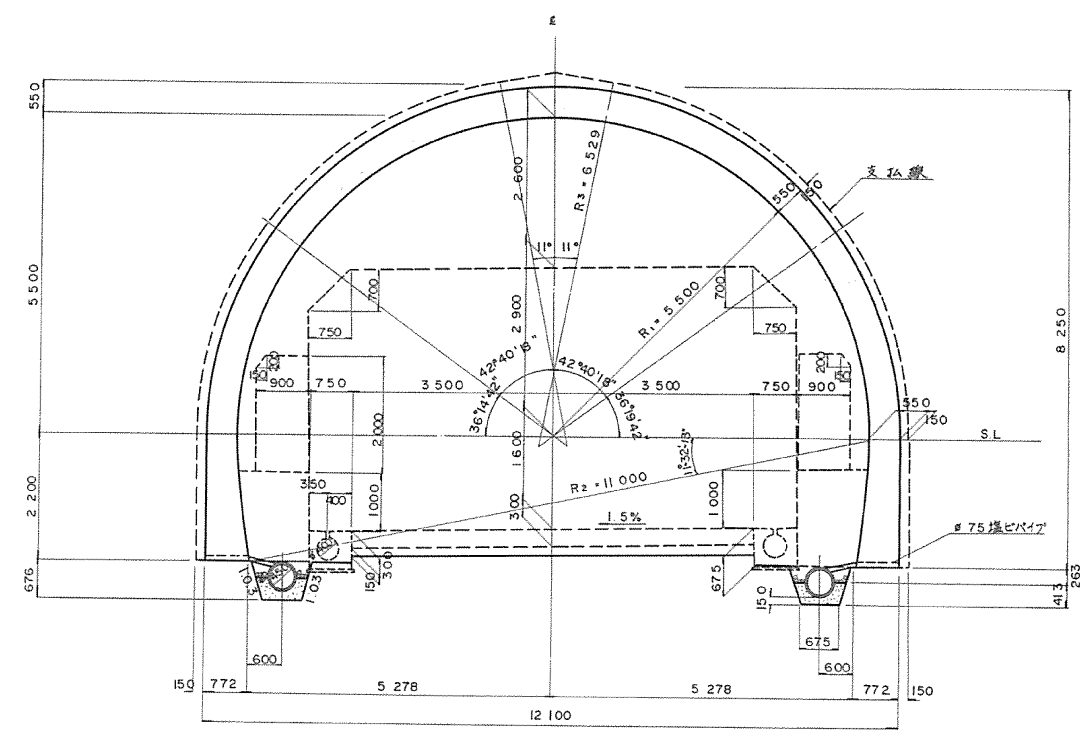
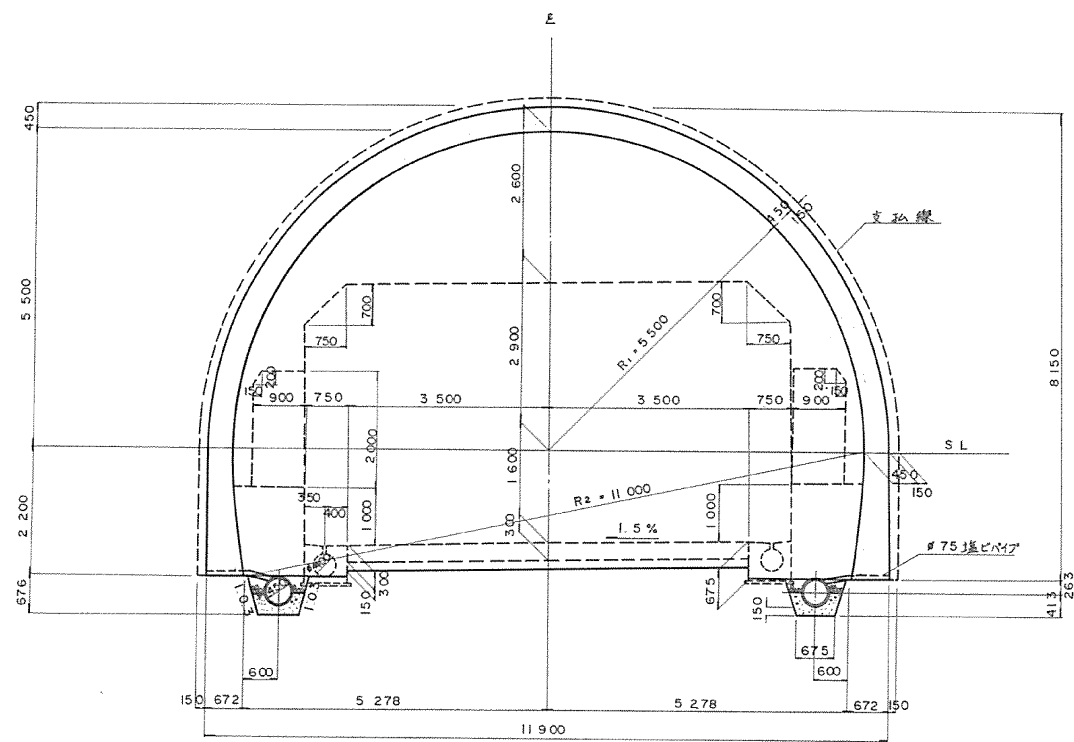
地質時代	地層	記号	岩相
第四紀	河川堆積層	Q2	礫, 砂
	沖積段丘堆積層	Q1	礫, 砂, 粘土
	崖錐, 扇状地堆積層	I	礫, 砂, 粘土
	低段丘堆積層	II	礫, 砂, 粘土
第三紀	高段丘堆積層	III	礫, 砂, 粘土
	貫入岩類 (侵入)	AP	手花崗岩
		D	石英閃緑岩, 石英斑岩
		Ba	斑岩, 斑岩, 斑岩
	水成岩類 (火成岩)	Ss	砂岩
		Rhe	斜長石流紋岩, 緑色凝灰岩
		An	安山岩
		Tfa	凝灰岩, 凝灰岩, 凝灰岩
		Cgz	礫岩, 砂岩, 泥岩
	谷川層 (凝灰岩)	Rhi	凝灰岩, 凝灰岩, 凝灰岩
		Cgi	礫岩, 砂岩, 頁岩
		Tfi	凝灰岩, 凝灰岩, 凝灰岩
		Fi	凝灰岩, 凝灰岩, 凝灰岩
中生代	凝灰岩類	Gr	花崗岩
	中生層	M	頁岩, 砂岩, 礫岩 (砂岩, 礫岩)



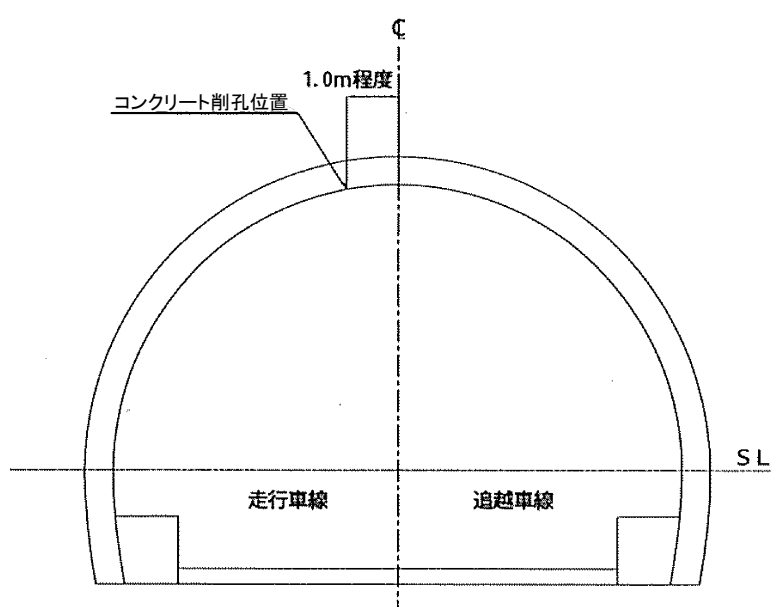
関越自動車道 関越トンネル掘削工事調査			
図面の種類	関越トンネル（下り線）地質縦断図（5）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯沢管理事務所		

標準断面図（１）

A 断面 (M-I) B1 断面 (M-II1) B2 断面 (M-II2) C2, C2-A 断面 (M-II2, II2-A)



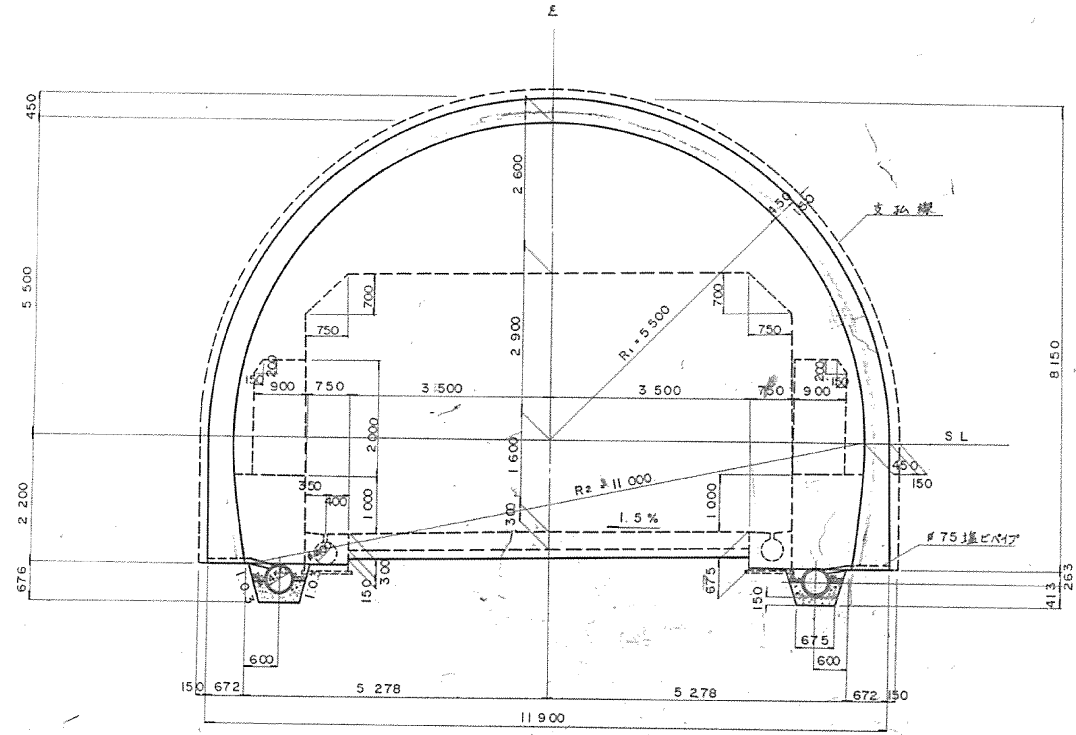
支 払 線			
	A, B1 断面	B2, C2 断面	C2, C2-A 断面 (ビニルシート)
掘 削	150	150	150
コンクリート	150	120	100



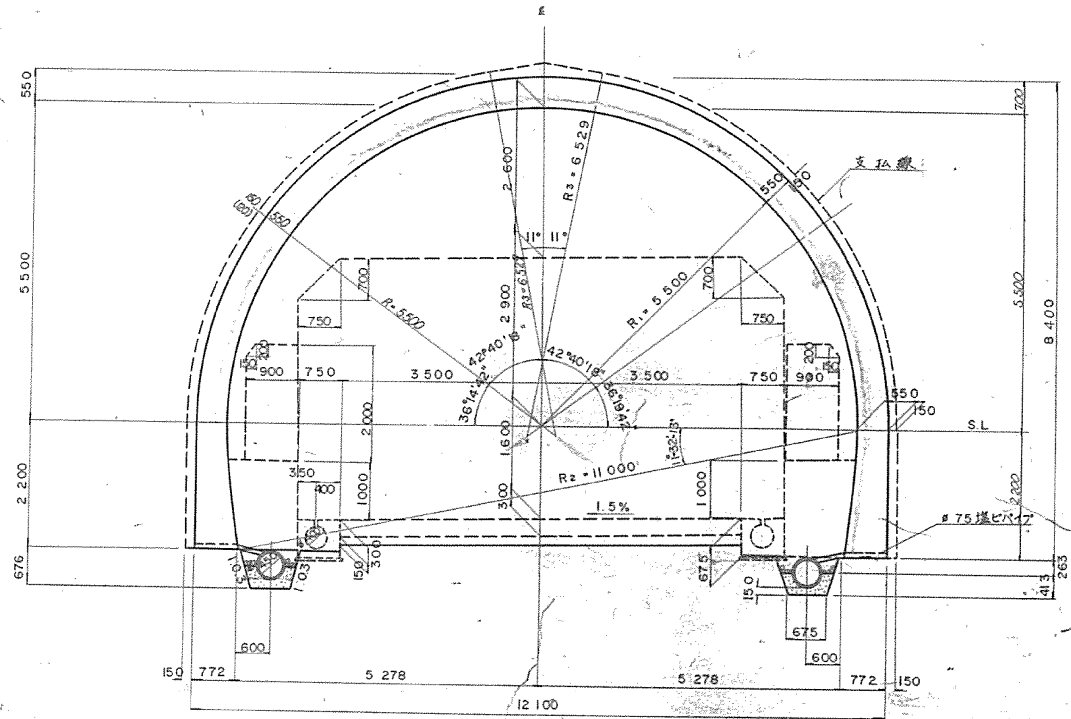
間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

標準断面図 (2)

A3 断面 (M-I) t=400



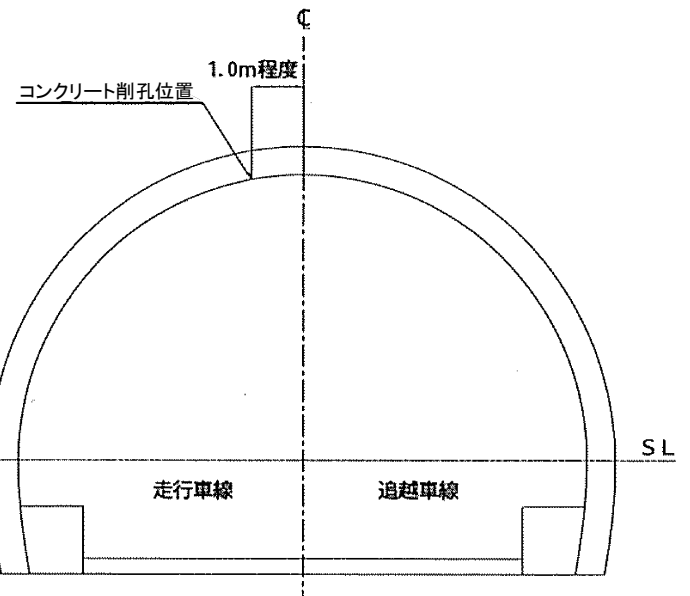
A2 断面 (M-I) t=550



A4 断面 (M-II) t=700

支保線

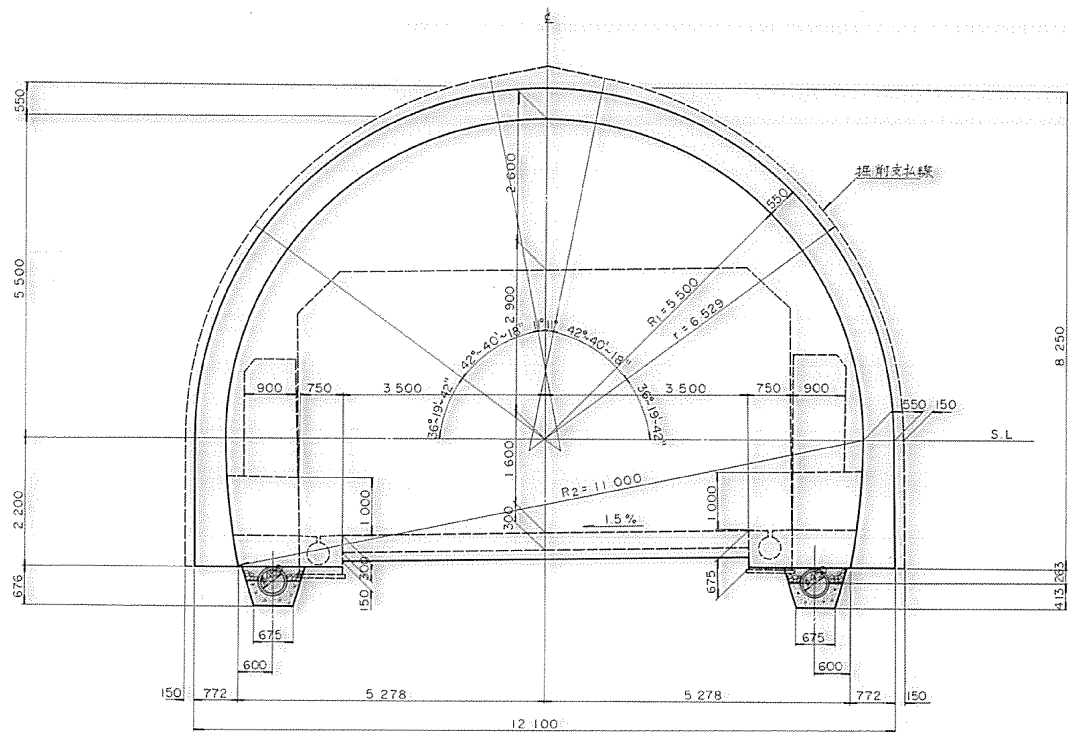
	A3 A4 断面	A2 断面	A3 A4 断面 (ピルレスト)
掘削	150	150	150
コンクリート	150	120	A2 100 A3 A4 130



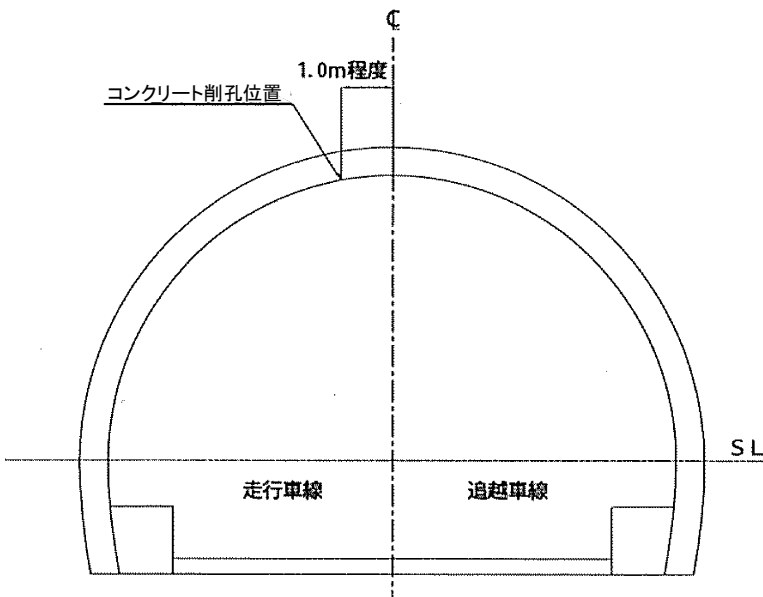
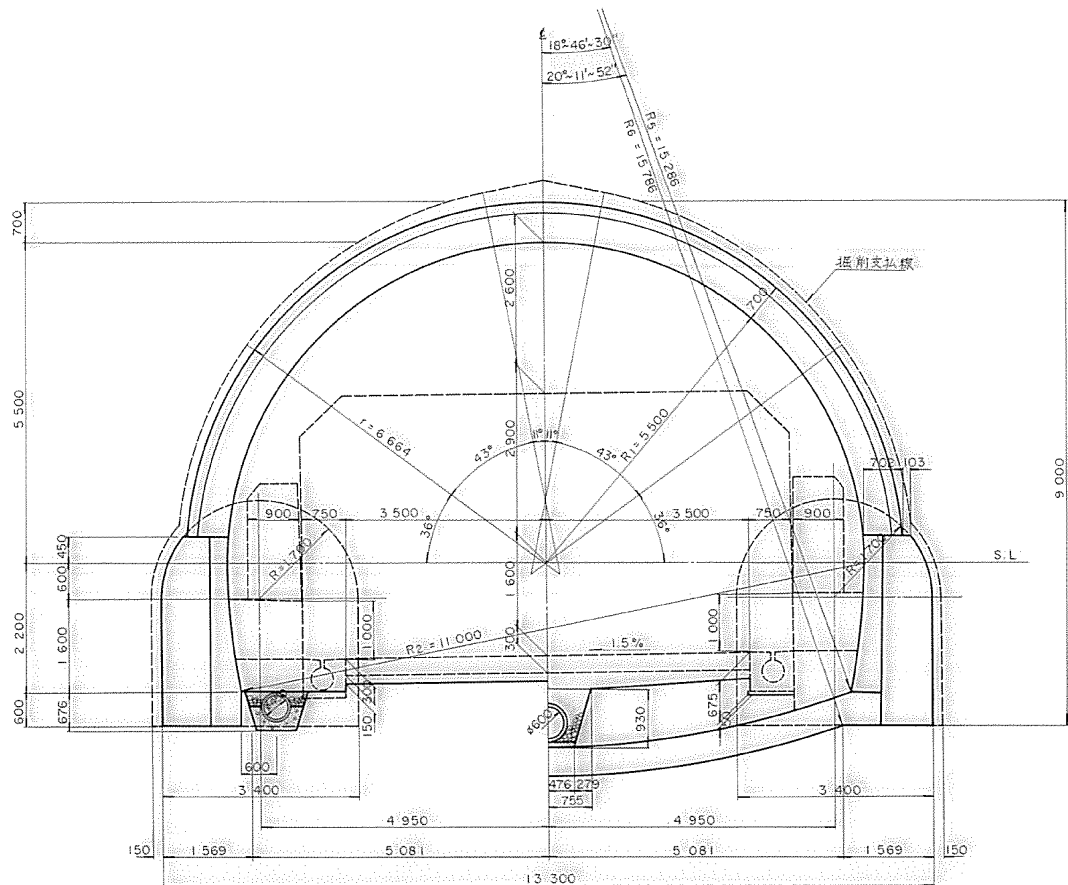
関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図 (2)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

標準断面図（3）

C₂-(A), C₂ 断面



D 断面

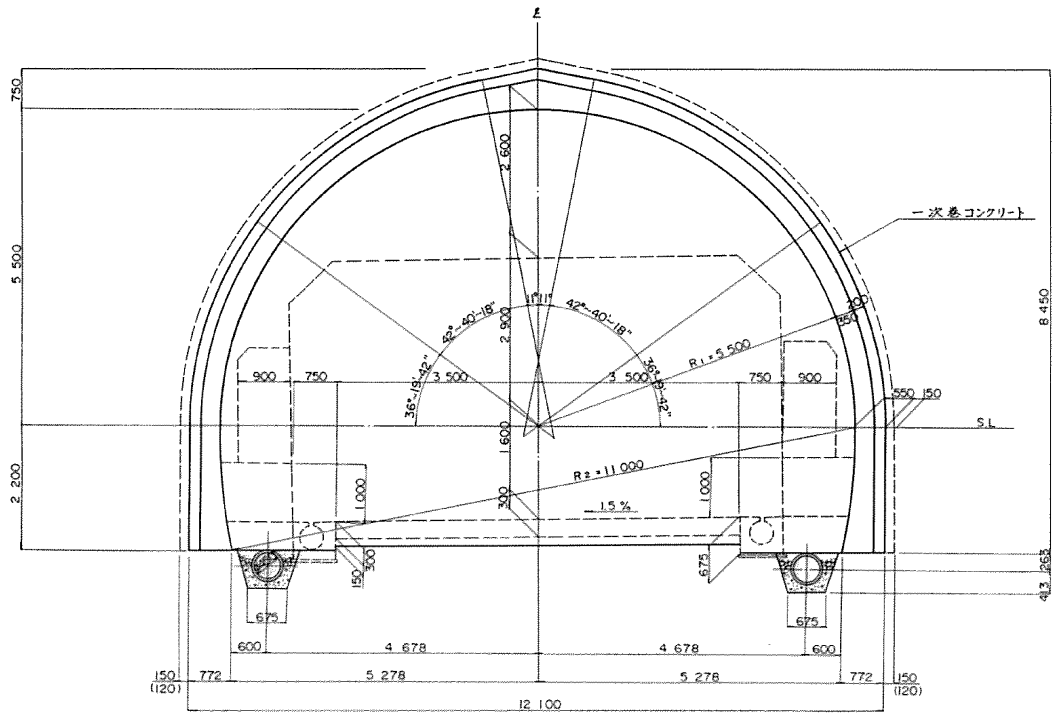


支保線		C ₂ , D 断面	ビニールシート
掘削	150	150	
覆工	120	100	

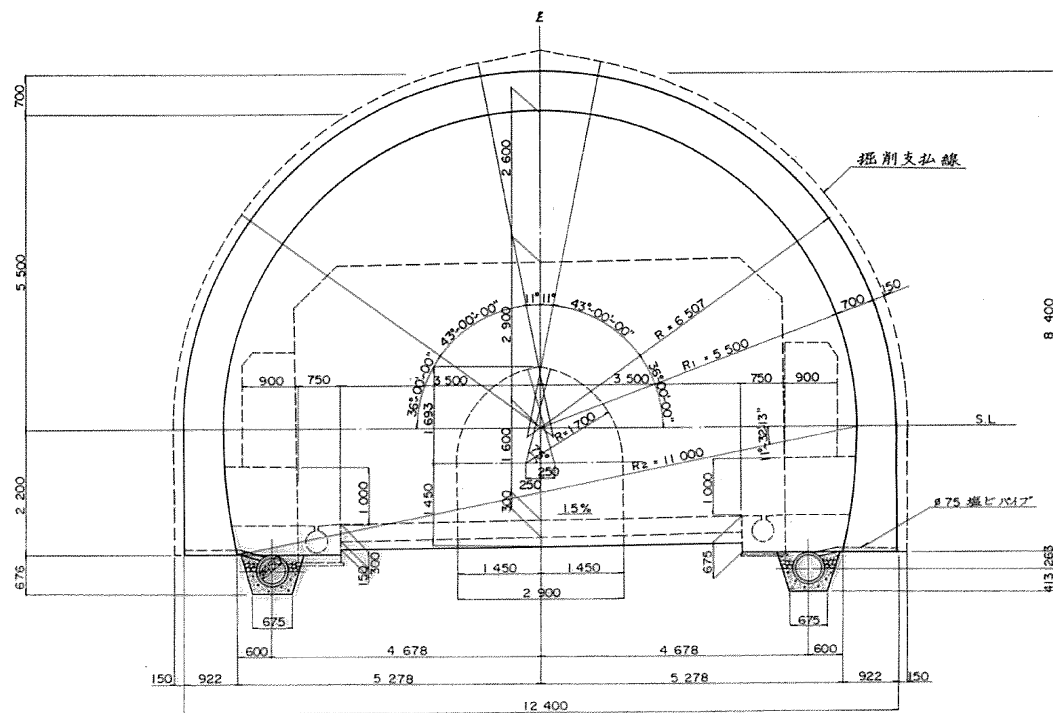
関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図（3）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

標準断面図（４）

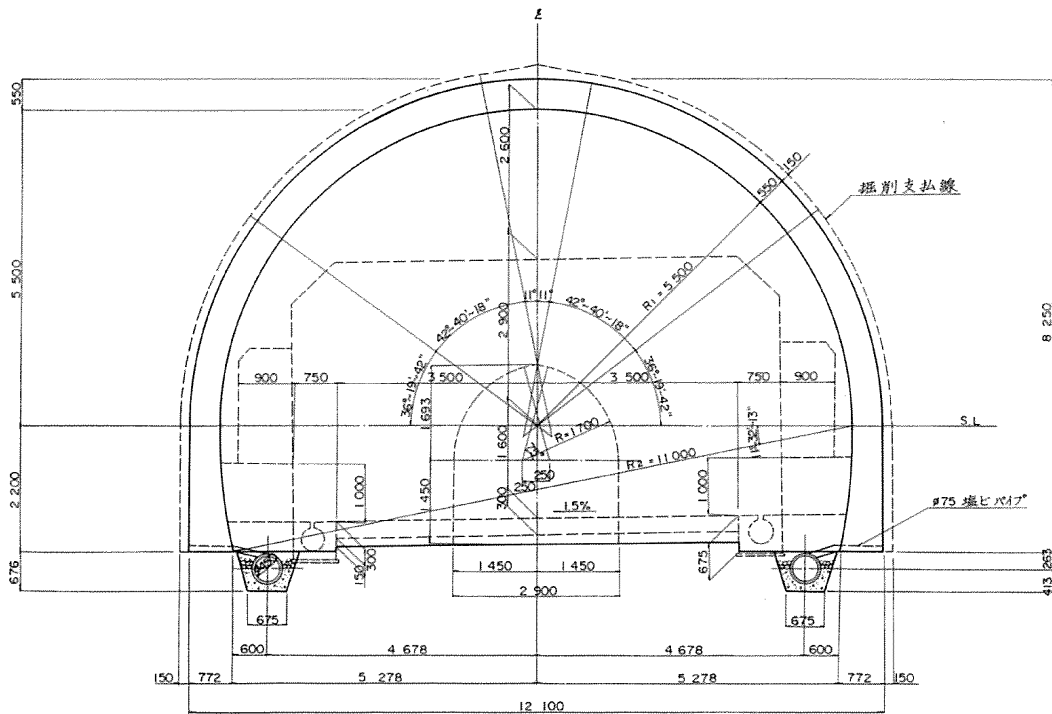
C2-B 断面
(Ⅲ2)



D2 断面
(Ⅳ2)



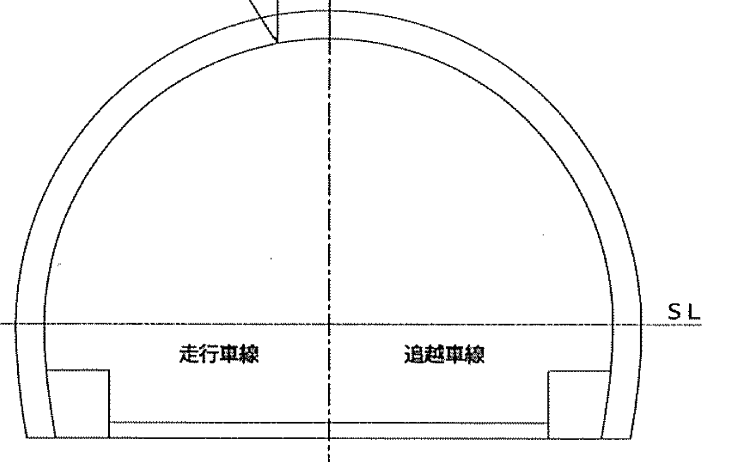
C4 断面
(Ⅲ4)



支 払 線

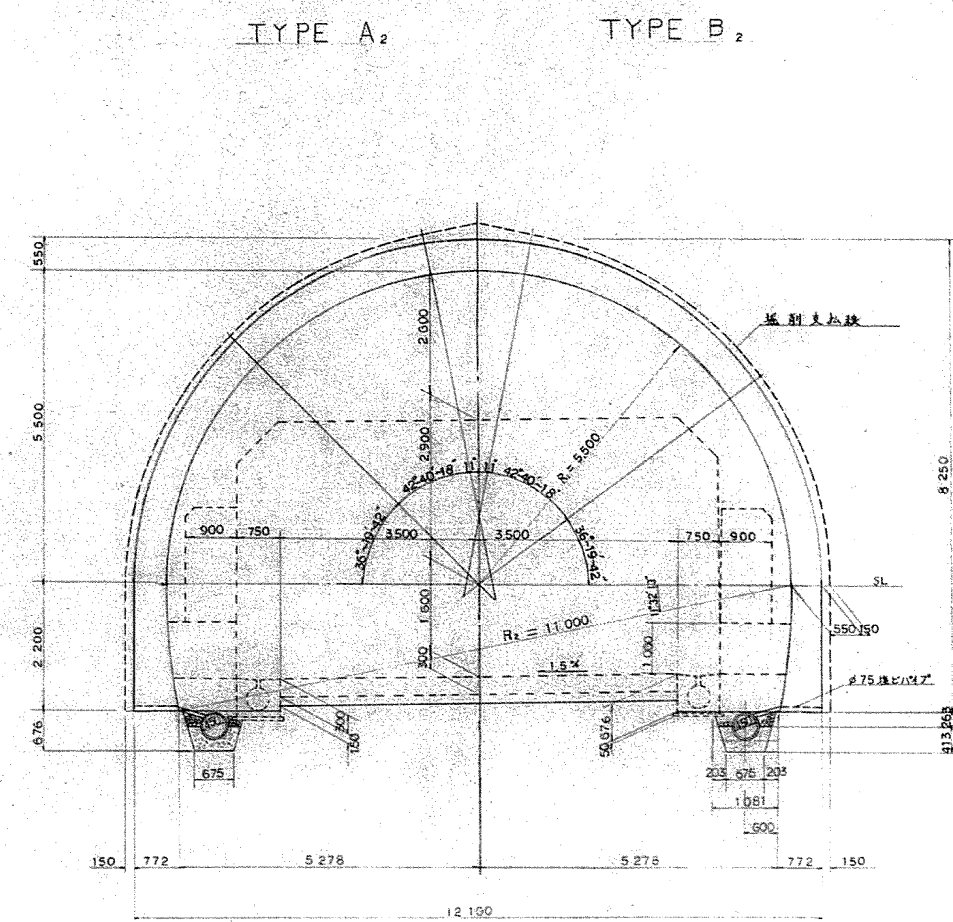
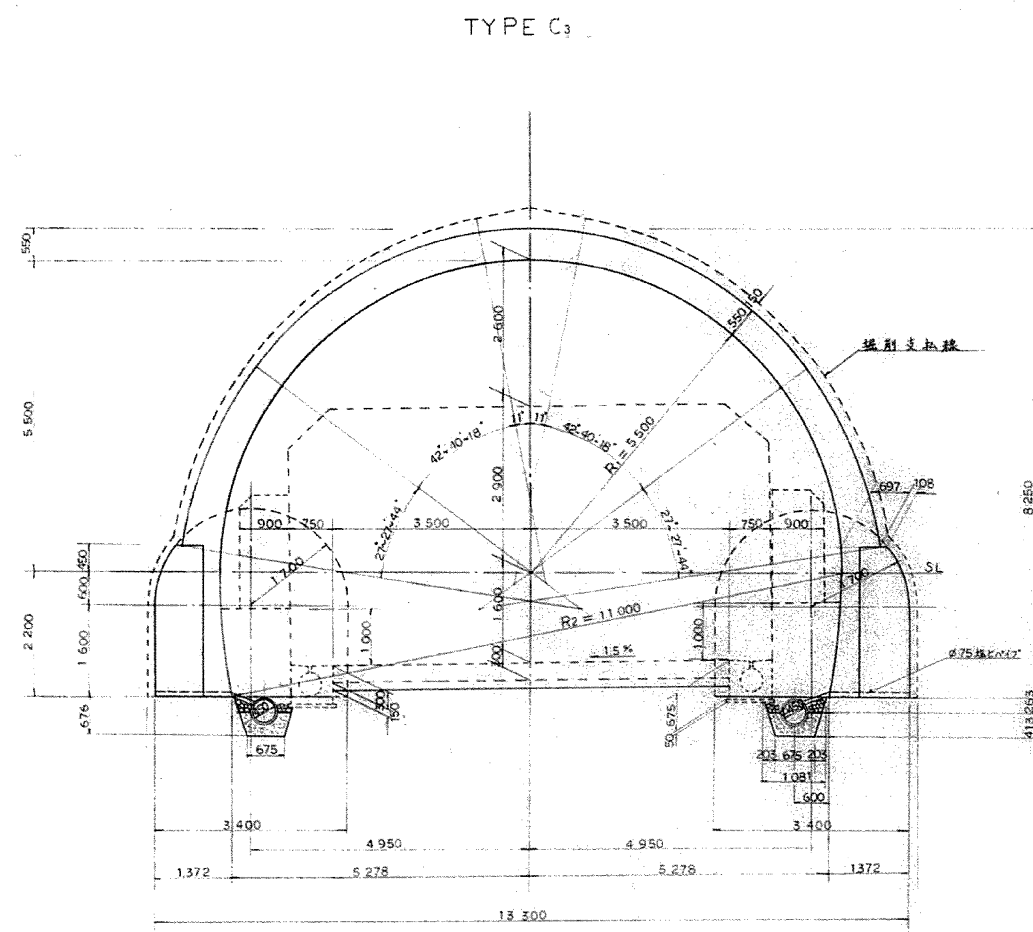
	C2-B C4 断面	D2 断面	ビニールシート
掘 削	150	150	150
覆 工	150	120	100

コンクリート削孔位置
1.0m程度



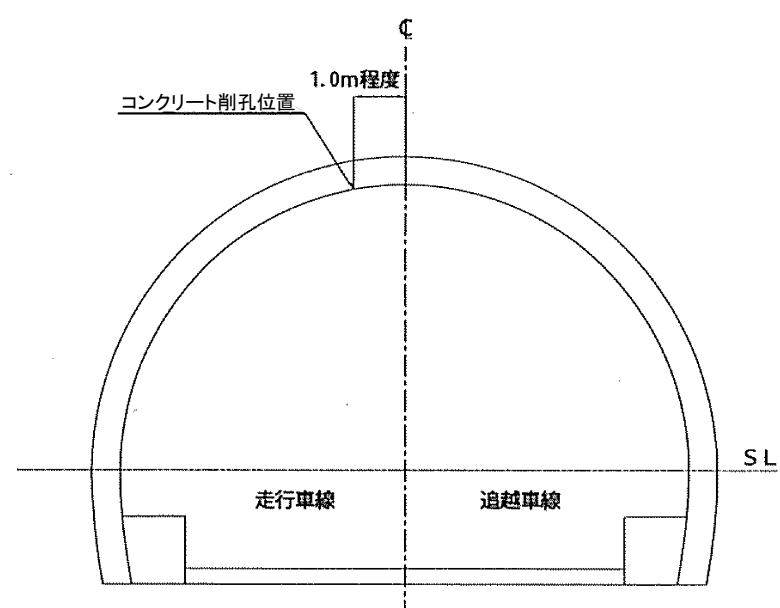
関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図（４）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

標準断面図（5）



支保線

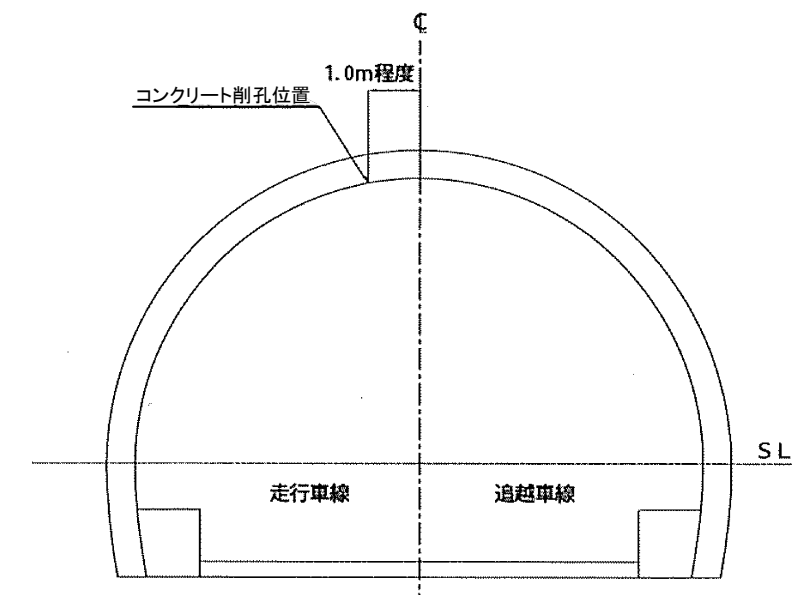
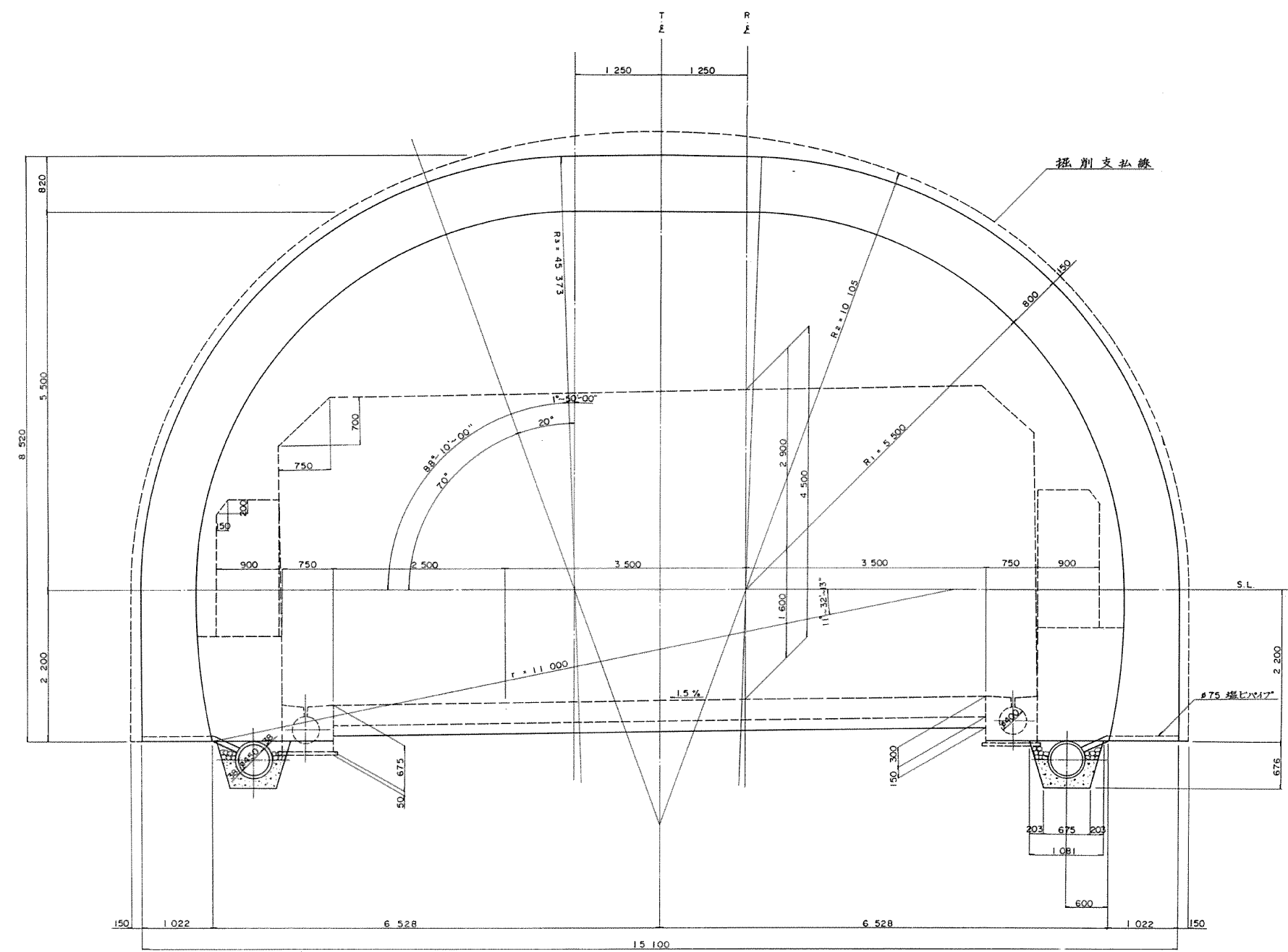
	A ₂ B ₂ 断面	C ₃ 断面	ビニールシート
掘削	150	150	150
覆工	120	120	100



関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図（5）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯沢管理事務所		

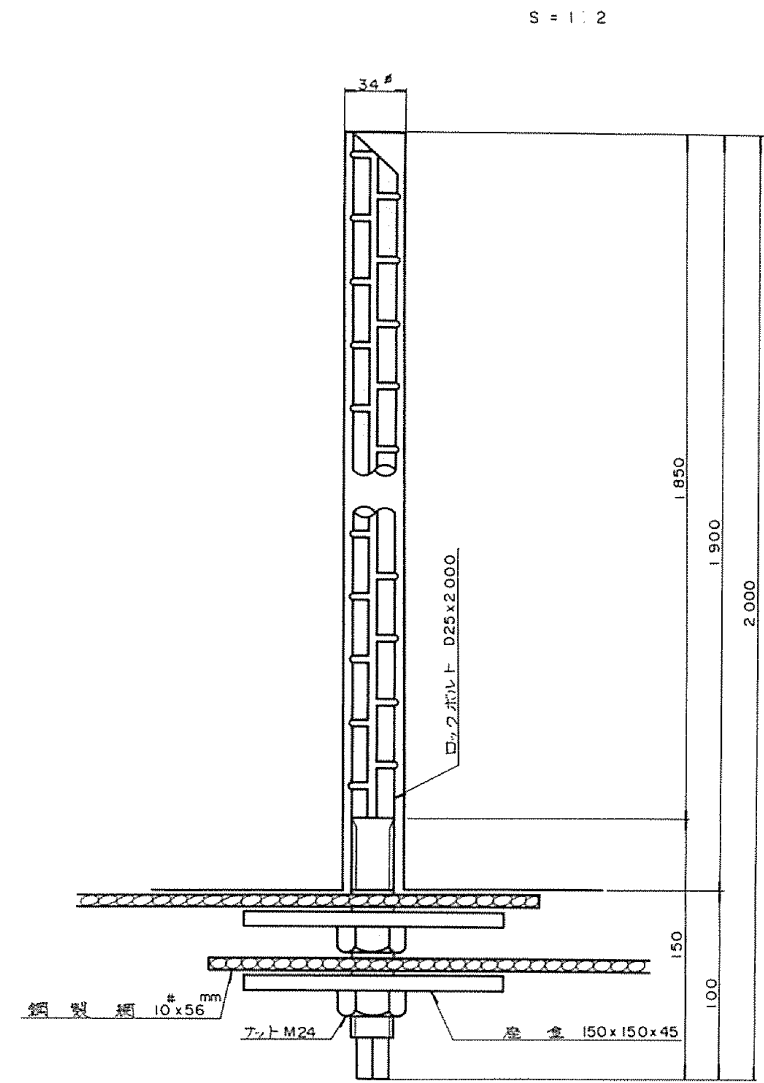
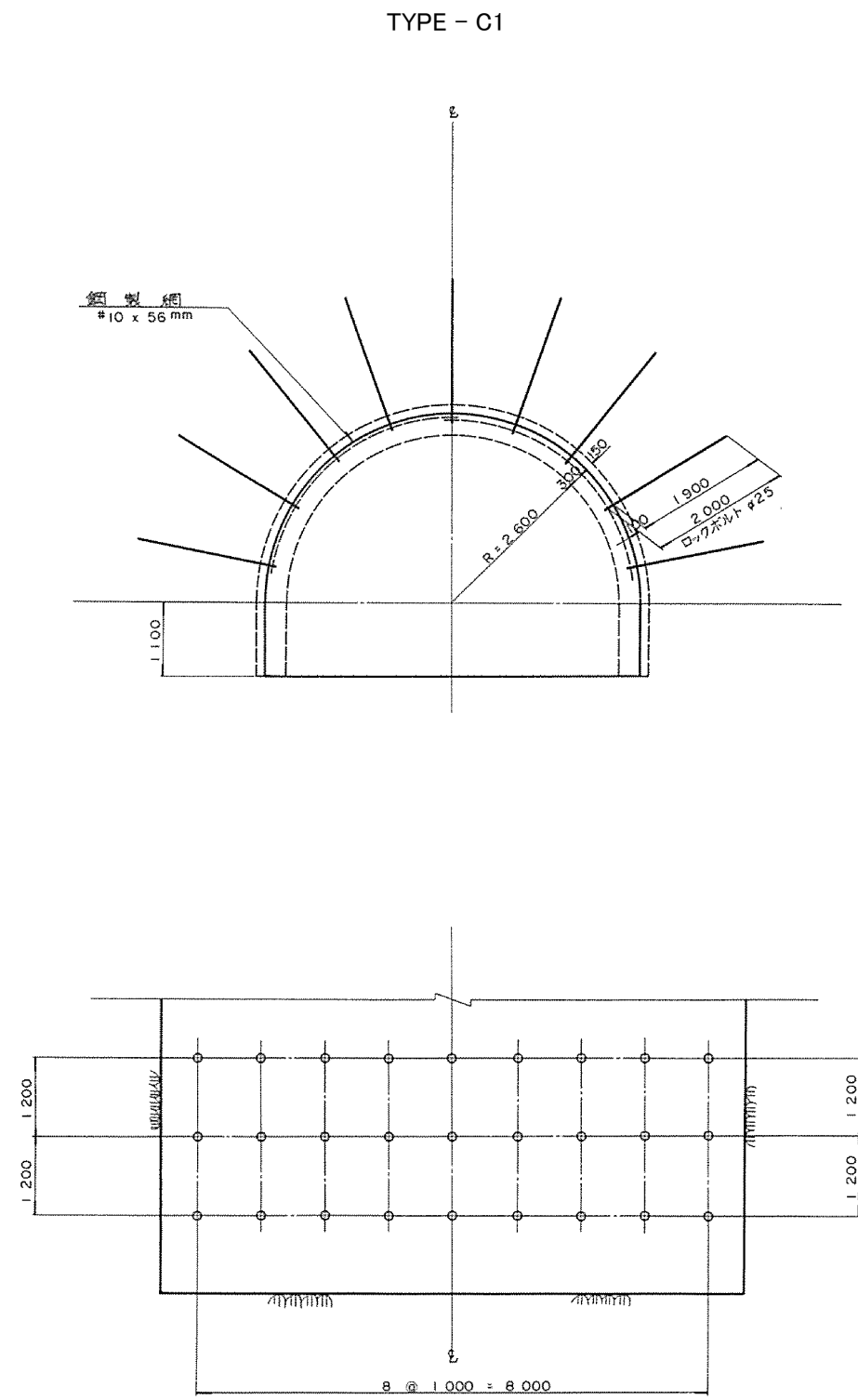
標準断面図（6）

非常駐車帯 標準断面図
L-A-(1)



関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	標準断面図（6）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

ロックボルト支保工図（２）

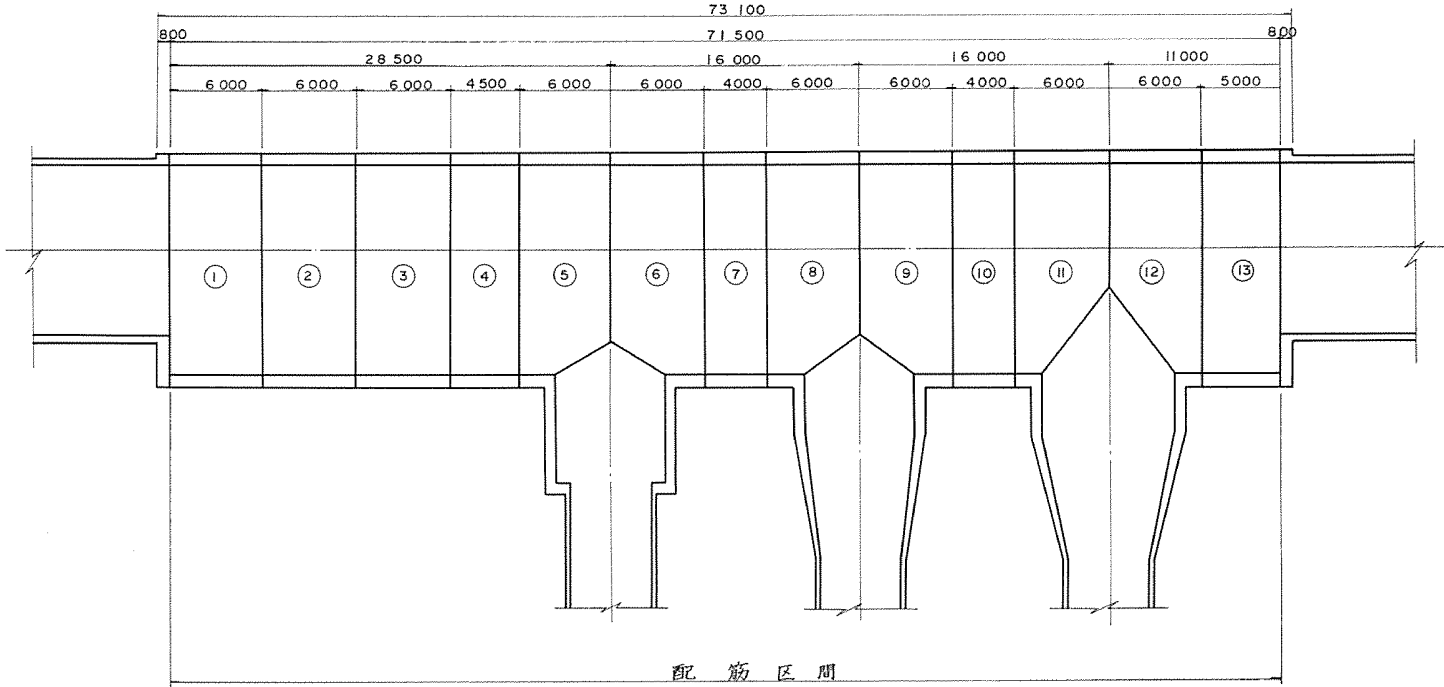
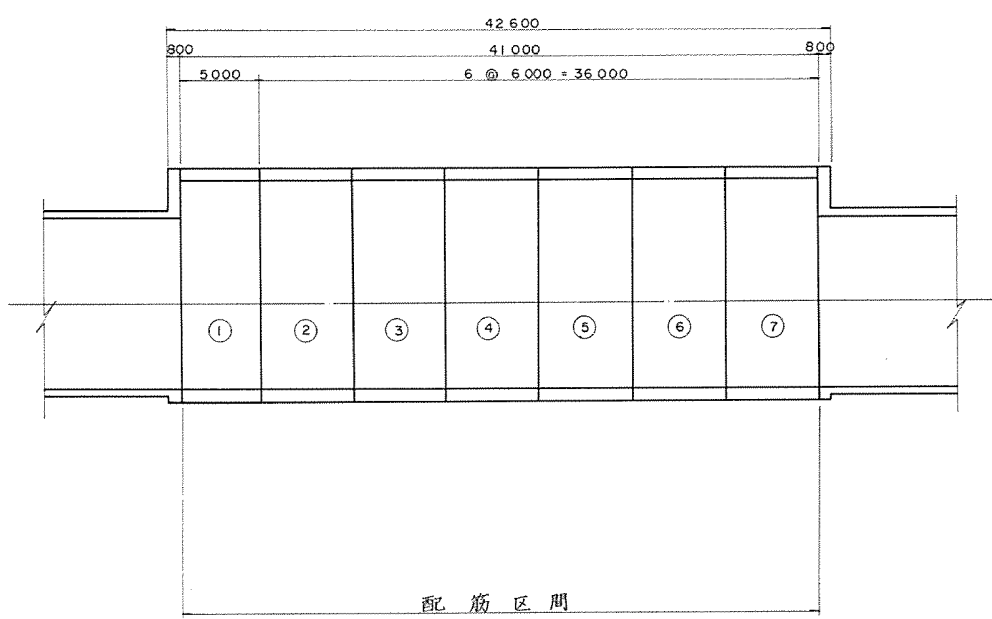


数量表

(P=1.20)			
項目	寸法	数量	備考
ロックボルト	φD25 x 2,000	9 本	
座金	PL 150 x 150 x 45	18 個	
ナット	M24	18 個	
鋼製網	#10 x 56 mm	12.450 m ²	

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	ロックボルト支保工図（２）		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯沢管理事務所		

非常駐車帯配筋割付図



非常駐車帯補強鉄筋総括表

区 分		D 19 kg	D 16 kg	計 kg	摘 要
①	標準部(5 ⁰ m)	362 ⁶	202 ²	564 ⁸	
②	標準部(6 ⁰ m)	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
③	〃	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
④	〃	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
⑤	〃	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
⑥	〃	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
⑦	〃	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷	
合 計		2922 ⁶ kg	1642 ⁸ kg	4565 ⁰ kg	

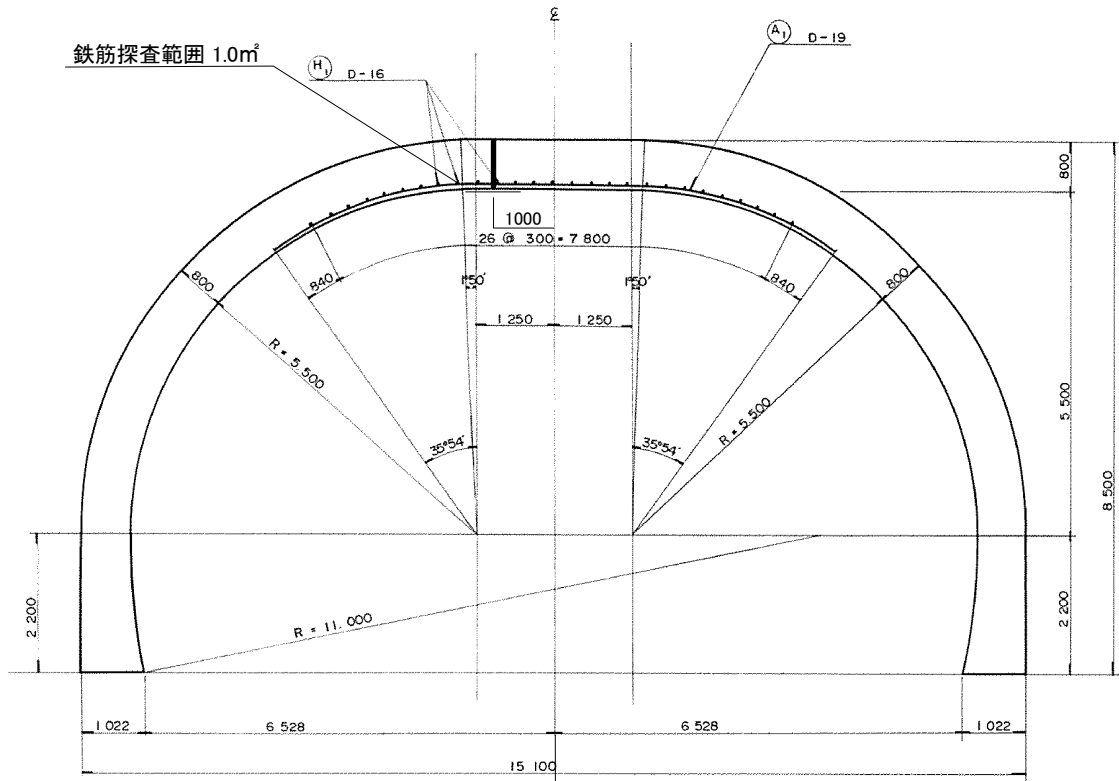
非常駐車帯 (STA 45+43.7) 補強鉄筋総括表

区 分		D 22 kg	D 19 kg	D 16 kg	計
①	標準部(6 ⁰ 0)	—	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷
②	〃 (6 ⁰ 0)	—	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷
③	〃 (6 ⁰ 0)	—	426 ⁶	240 ¹	666 ⁷
④	〃 (4 ⁰ 5)	—	286 ⁹	176 ⁹	463 ⁸
⑤	搬入路取合部(6 ⁰ 0)	1619 ³	879 ⁸	—	2499 ¹
⑥	〃 (6 ⁰ 0)	1619 ³	901 ³	—	2520 ⁶
⑦	標準部(4 ⁰ 0)	—	267 ⁸	176 ⁹	444 ⁷
⑧	排水坑取合部(6 ⁰ 0)	1651 ⁸	892 ⁸	—	2544 ⁶
⑨	〃 (6 ⁰ 0)	1651 ⁸	921 ²	—	2573 ⁰
⑩	標準部(4 ⁰ 0)	—	267 ⁸	176 ⁹	444 ⁷
⑪	排水坑取合部(6 ⁰ 0)	1471 ³	799 ⁸	—	2271 ¹
⑫	〃 (6 ⁰ 0)	1569 ⁵	849 ⁰	—	2418 ⁵
⑬	標準部(5 ⁰ 0)	—	362 ⁶	202 ²	564 ⁸
合 計		9583 ⁰ kg	7708 ⁸ kg	1453 ² kg	18745 ⁰ kg

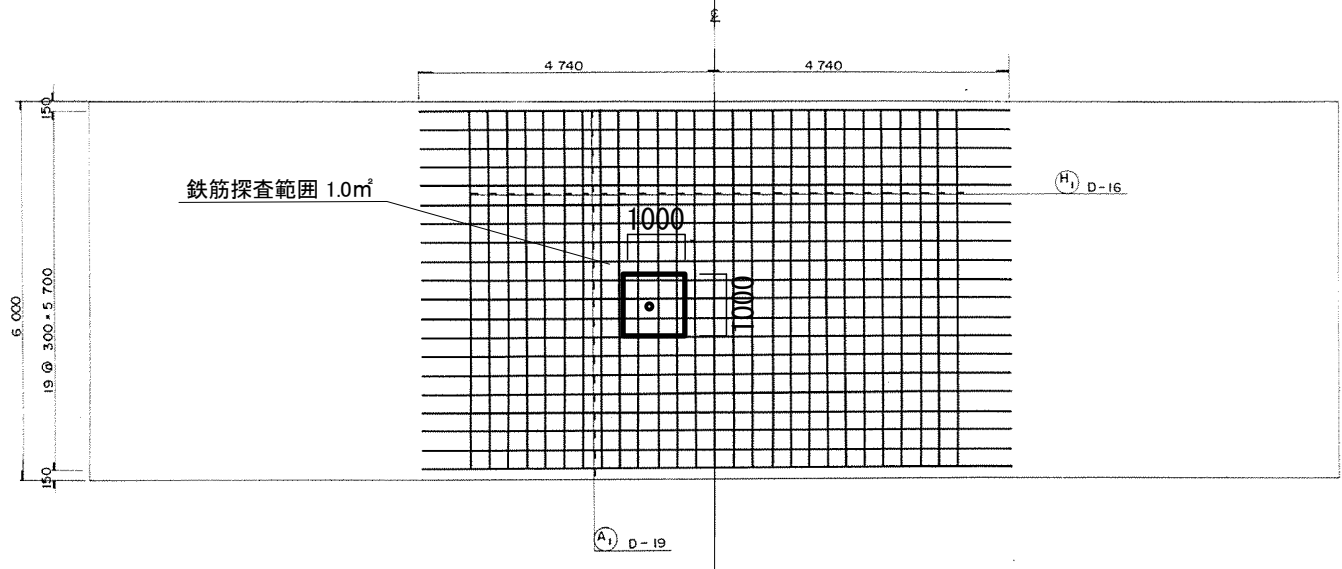
関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	非常駐車帯配筋割付図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

非常駐車帯補強配筋図（その2）
（標準部：L=5,000m用、L=6,000m用）

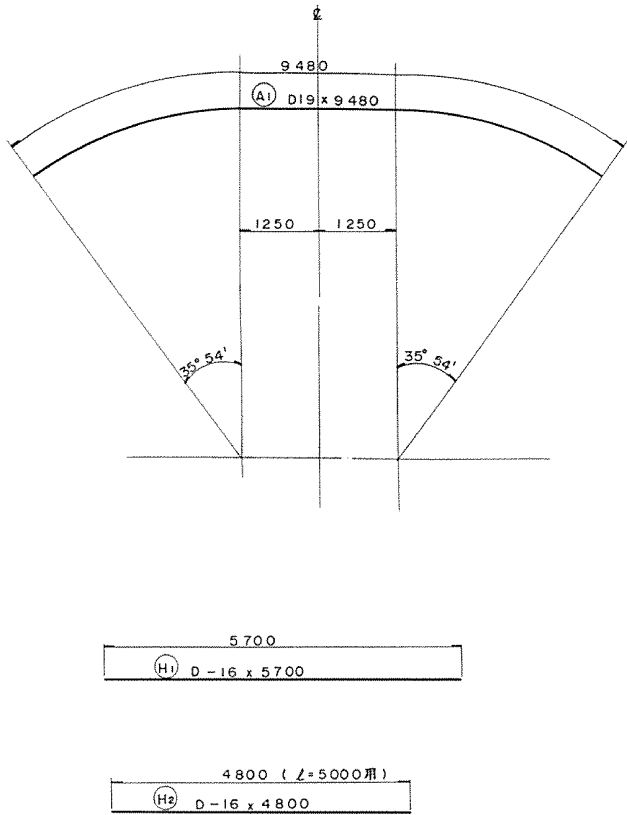
正面図



平面図



加工図



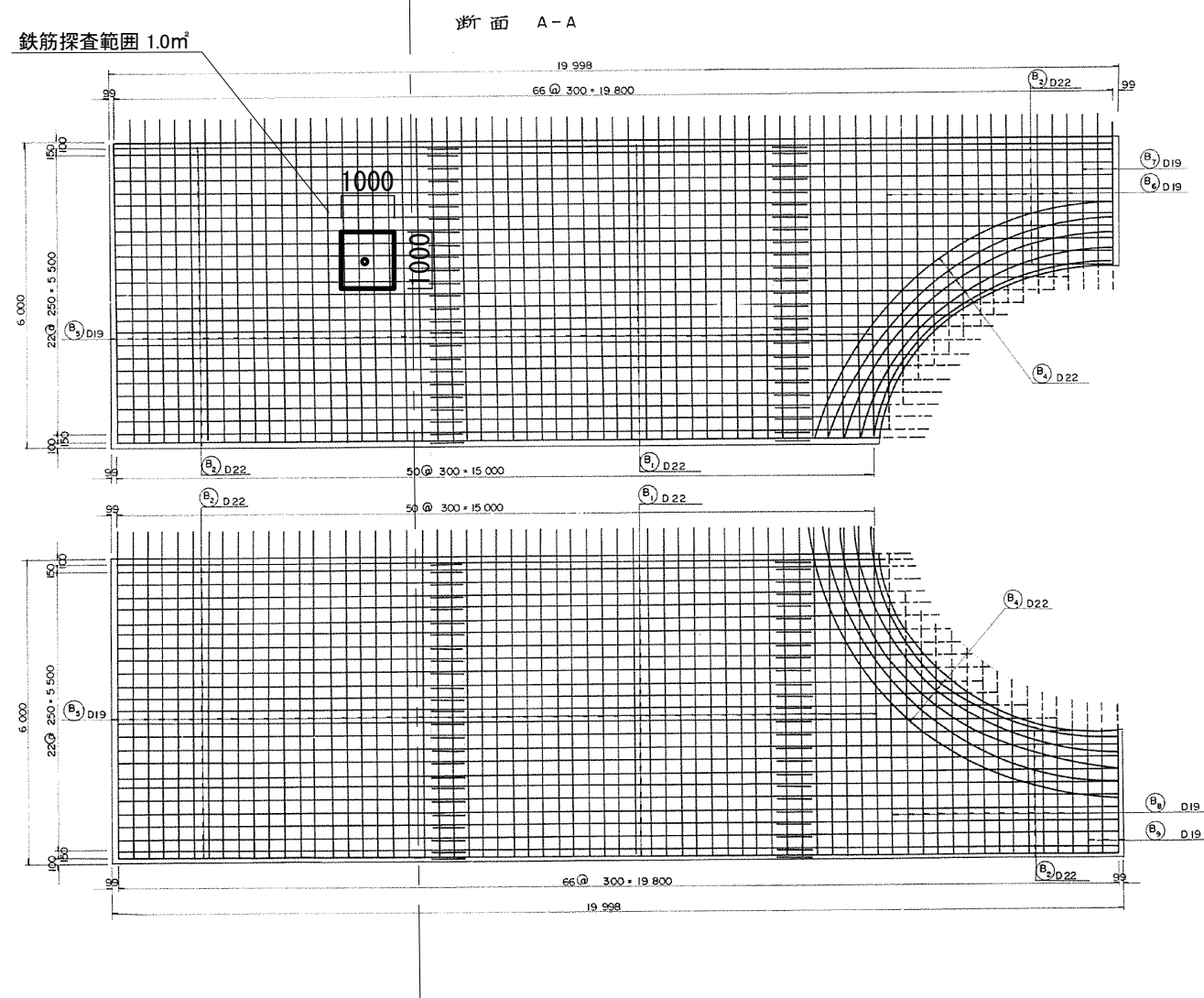
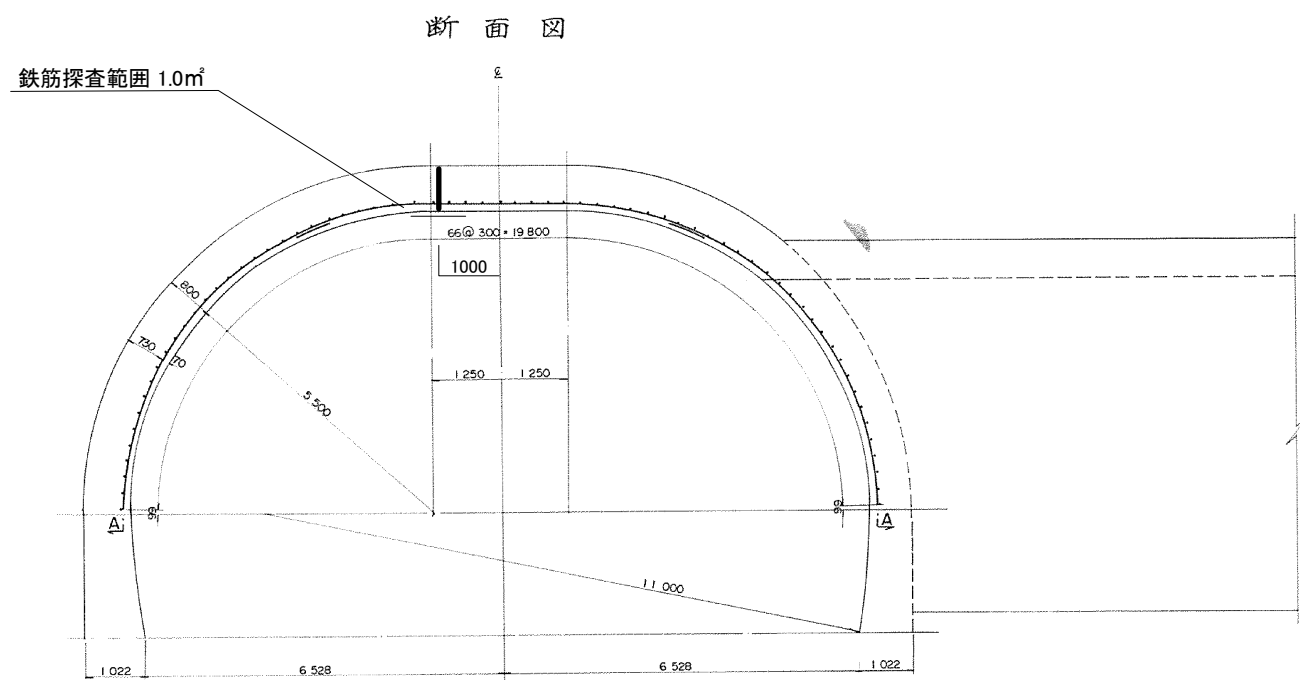
数量表

(標準部 6000m用)							
番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当りの重量	重量	備考
(A1)	D19	9480	20	2.25	21330	426600	
(H1)	D16	5700	27	1.56	8892	240084	
						D19	426600
						D16	240084
						合計	666684kg

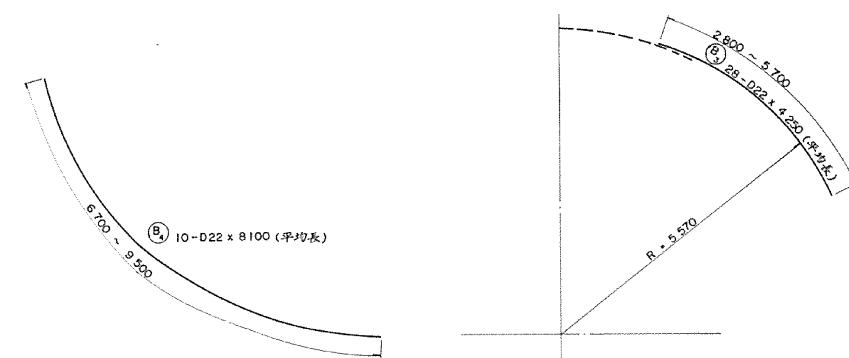
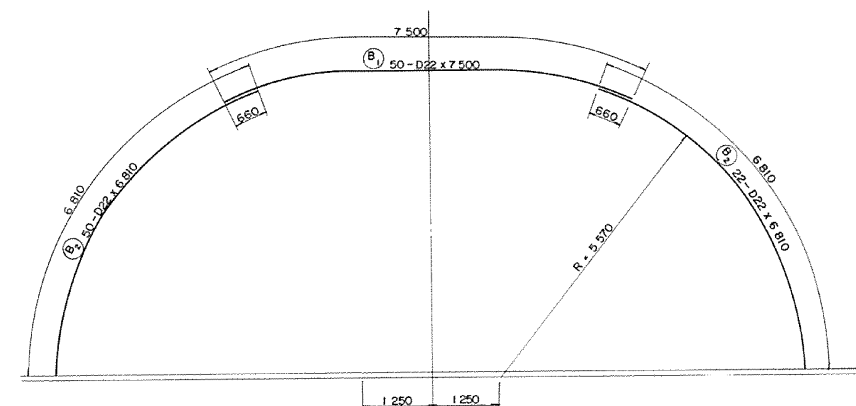
(5000m用)							
番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当りの重量	重量	備考
(A1)	D19	9480	17	2.25	21330	362610	
(H2)	D16	4800	27	1.56	7488	202176	
						D19	362610
						D16	202176
						合計	564786kg

関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	非常駐車帯補強配筋図 (標準部：L=5,000m用、L=6,000m用)		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯沢管理事務所		

非常駐車帯取合部配筋図（その１）（搬入路）



加工图

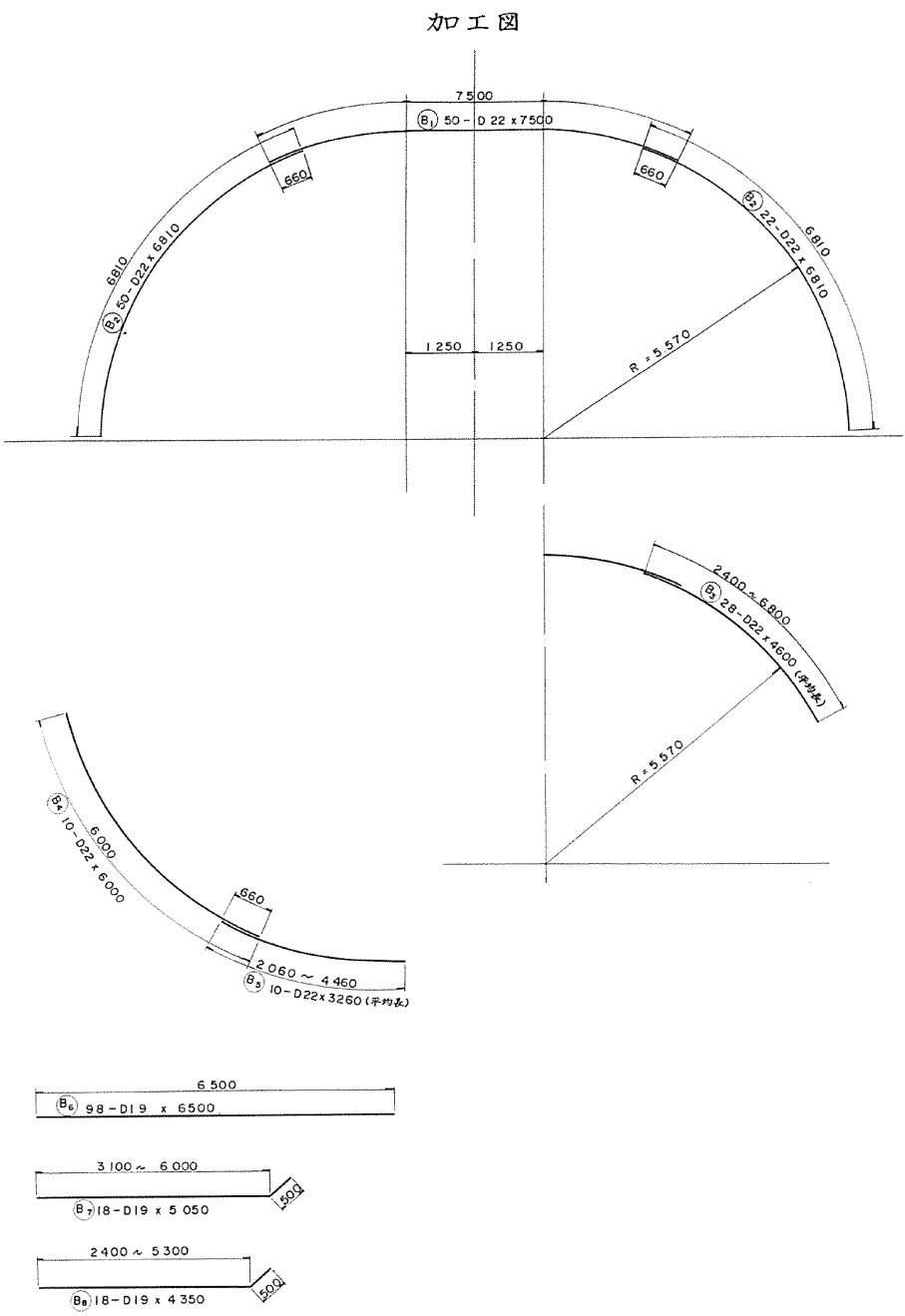
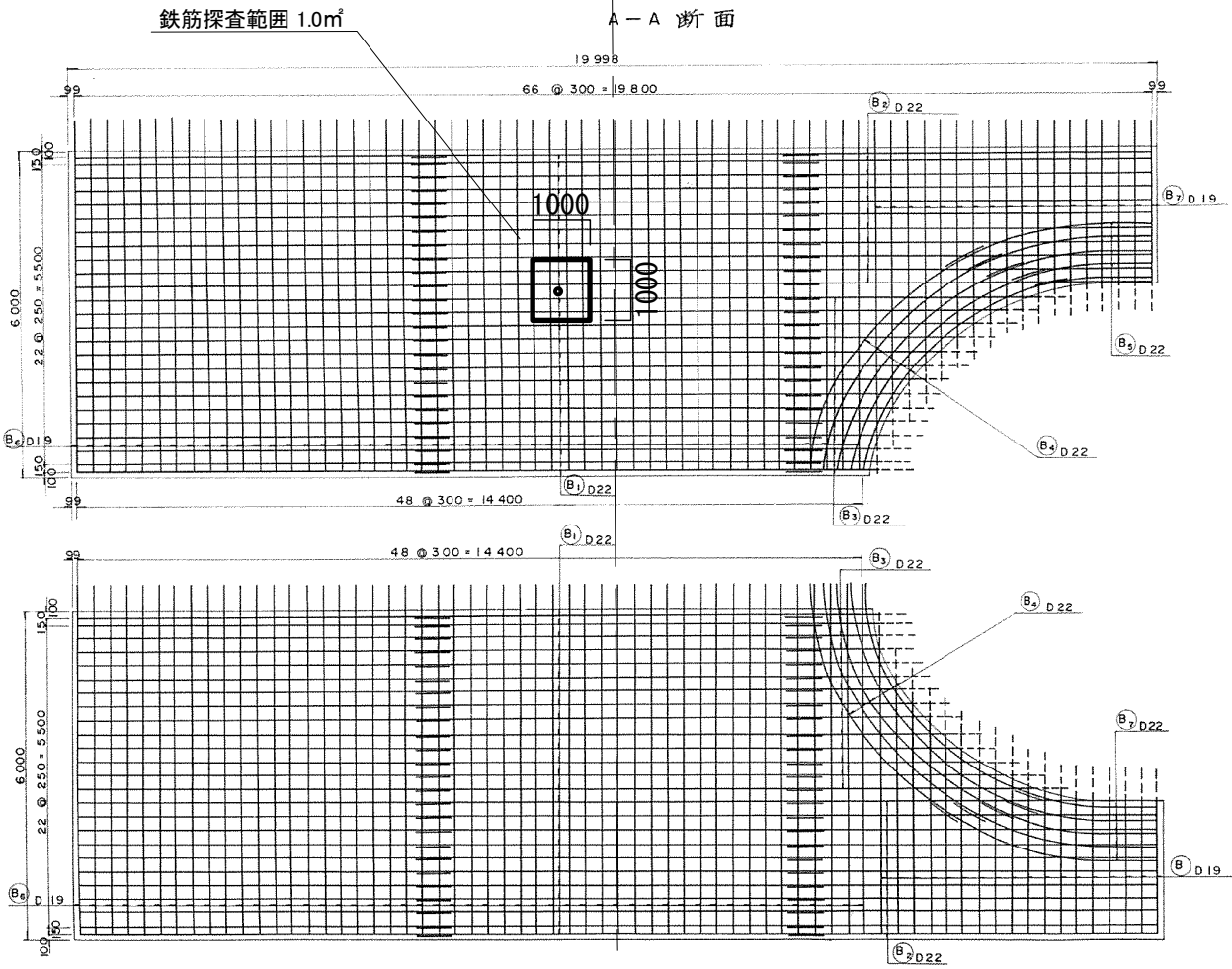
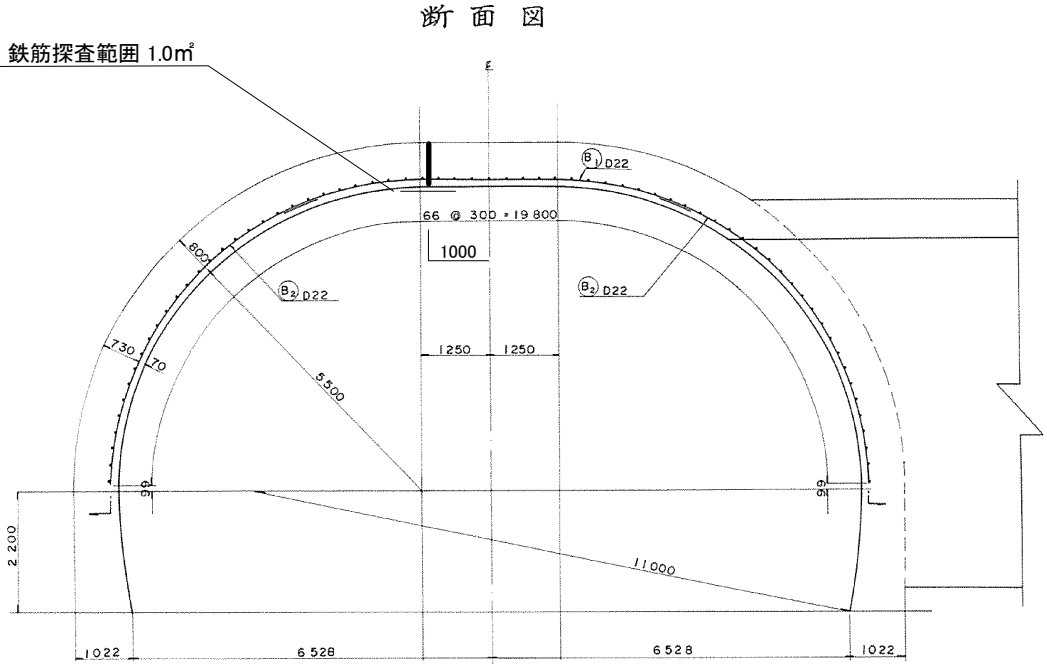


数量表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当りの重量	重量	備考
B 1	D 22	7.500	50	3.04	22.800	1140.0	—
2	φ	6.810	72	φ	20.702	1490.6	—
3	φ	4.250	28	φ	12.920	361.8	—
4	φ	8.100	10	φ	24.624	246.2	—
5	D 19	6.400	102	2.25	14.400	1468.8	—
6	φ	4.900	13	φ	11.025	143.3	—
7	φ	3.500	3	φ	7.875	23.6	—
8	φ	4.300	13	φ	9.675	125.8	—
9	φ	2.900	3	φ	6.525	19.6	—
						D 22	3238.6
						D 19	1781.1
						計	5019.7

<p align="center">関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査</p>			
図面の種類	非常駐車帯取合部配筋図（搬入路）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

非常駐車帯取合部配筋図（その2）（排気坑）



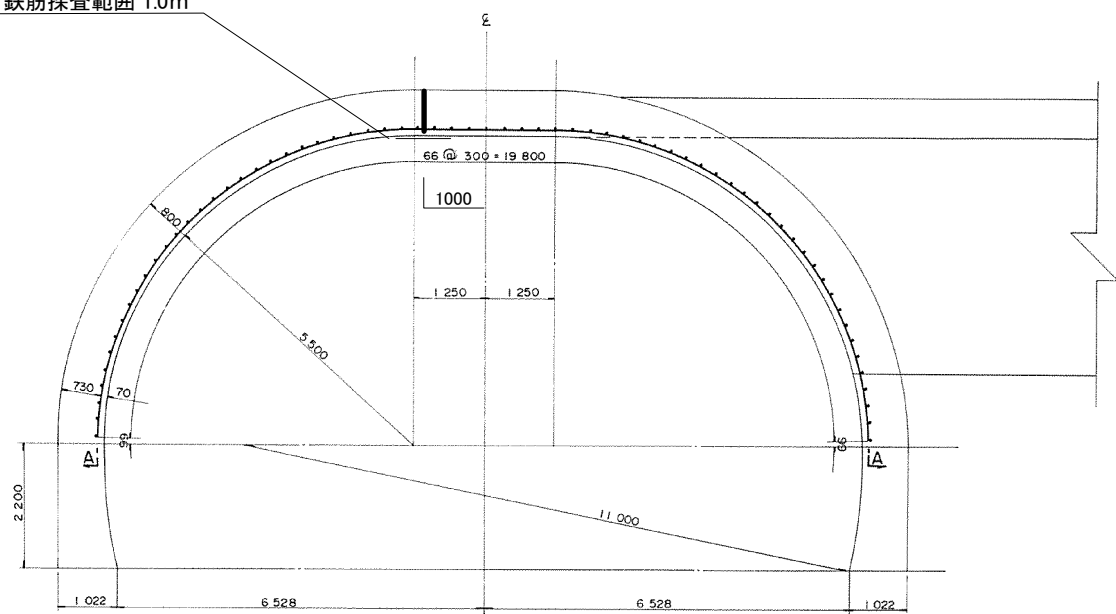
数量表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当りの重量	重量	備考
B 1	D 22	7 500	50	3.04	22.800	1140.000	┌
2	〃	6 810	72	〃	20.702	149.544	┐
3	〃	4 600	28	〃	13.984	391.552	└
4	〃	6 000	10	〃	18.240	182.400	└
5	〃	3 260	10	〃	9.910	99.100	└
6	D 19	6 500	98	2.25	14.625	1433.250	—
7	〃	5 050	18	〃	11.363	204.554	—
8	〃	4 350	18	〃	9.788	176.184	—
				D 22	330.596		
				D 19	1813.968		
				計	5117.564		

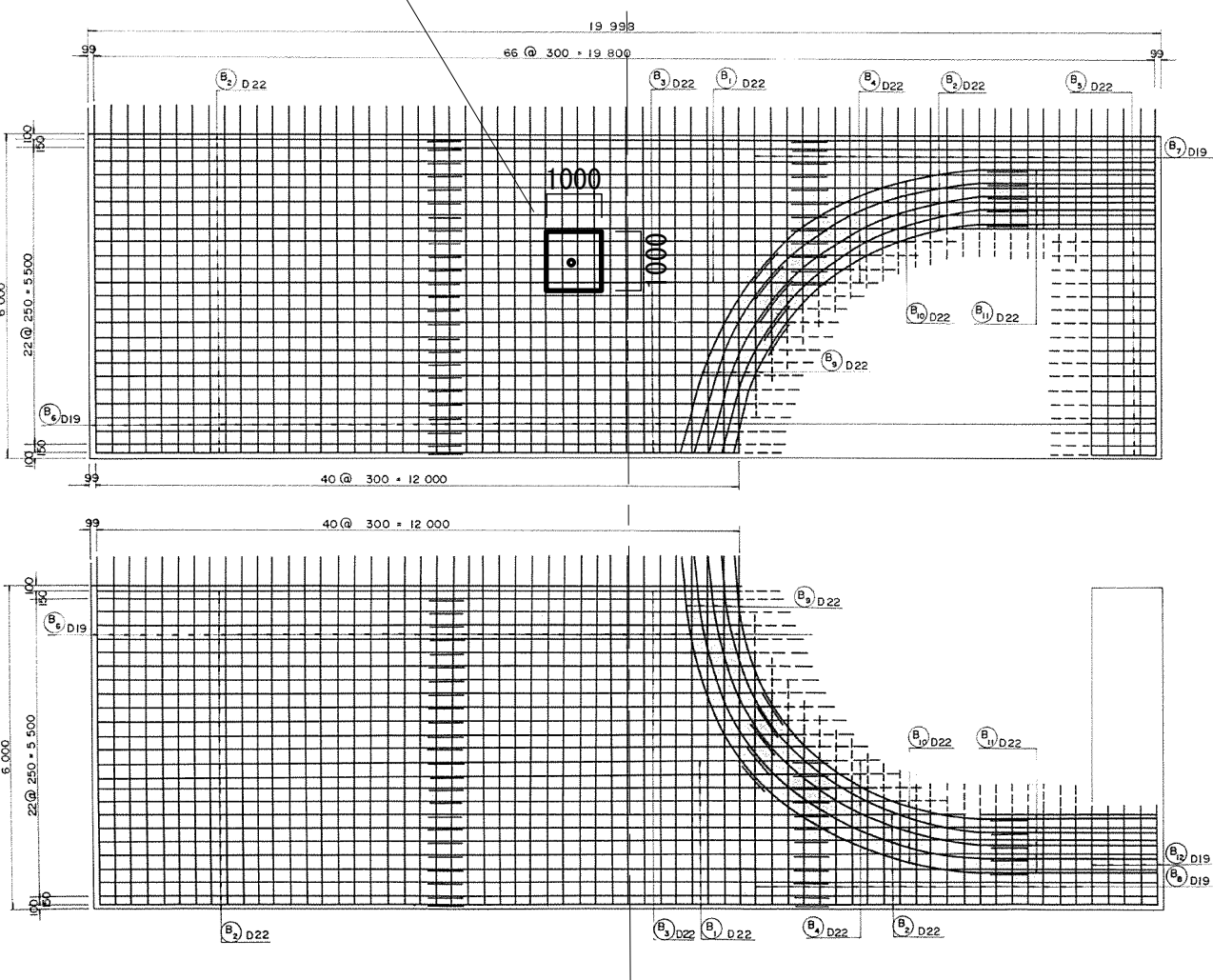
間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	非常駐車帯取合部配筋図（排気坑）		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

非常駐車帯取合部配筋図（その3）（送気坑）

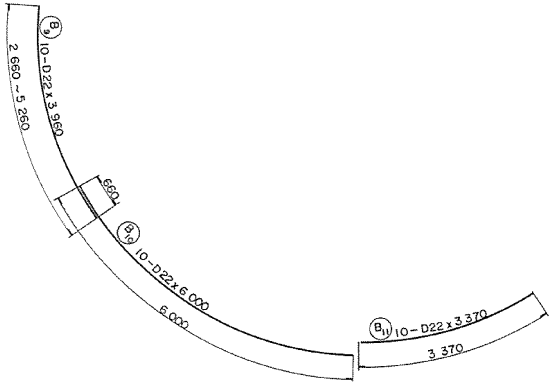
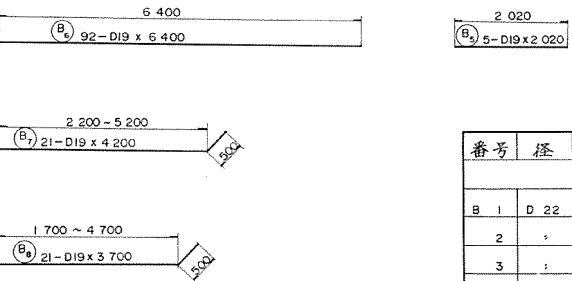
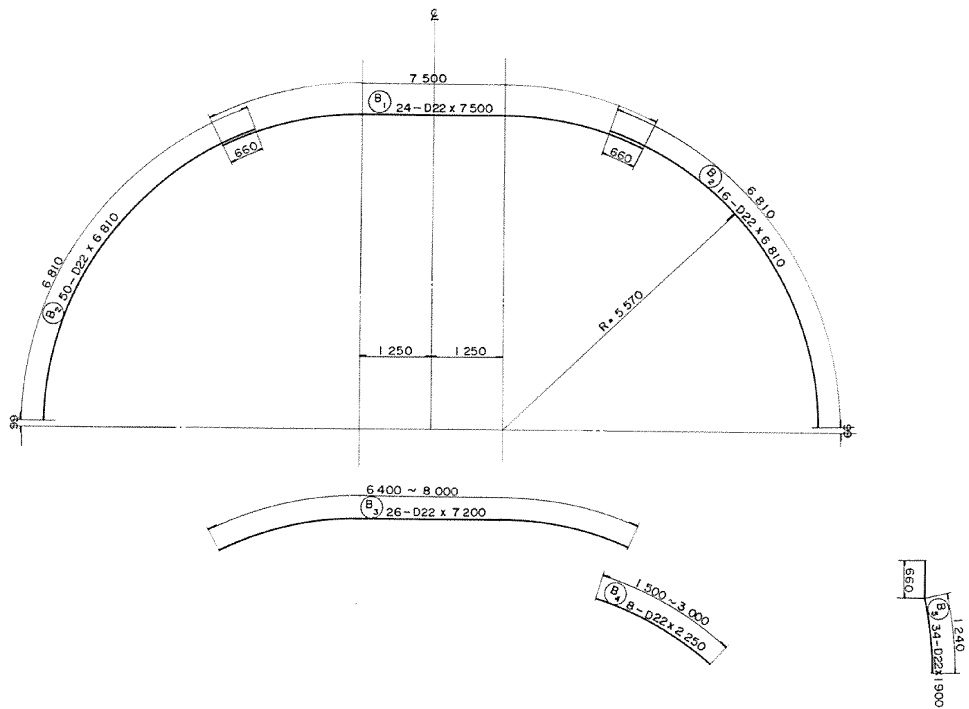
断面図



断面 A-A



加工図

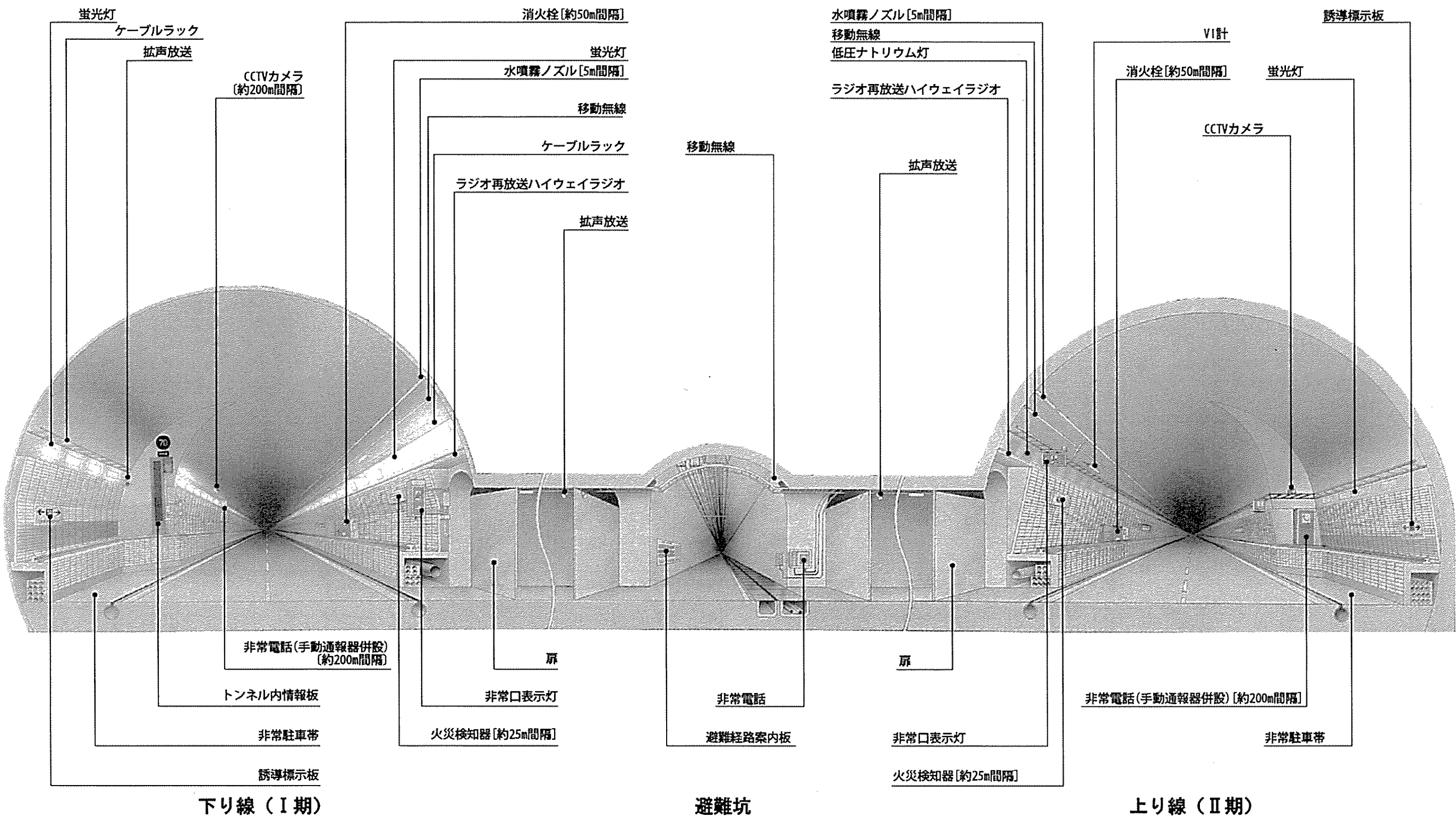


数量表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本当りの重量	重量	備考
B 1	D 22	7 500	24	3.04	22 800	547 200	(
2	〃	6 810	66	〃	20 702	1 366 332	(
3	〃	7 200	26	〃	21 880	569 088	(
4	〃	2 250	8	〃	6 840	54 720	〃
5	〃	1 900	17	〃	5 776	98 200	〃
6	D 19	6 400	87	2.25	14 400	1 252 800	〃
7	〃	4 200	21	〃	9 450	198 450	〃
8	〃	3 700	21	〃	8 325	174 825	〃
9	D 22	3 960	10	3.04	12 038	120 380	〃
10	〃	6 000	10	〃	18 240	182 400	〃
11	〃	3 370	10	〃	10 245	102 450	〃
12	D 19	2 020	5	2.25	4 553	22 765	〃
D-22 3 040 770							
D-19 1 648 840							
合計 4 689 610							

間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	非常駐車帯取合部配筋図（送気坑）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

関越トンネル設備図

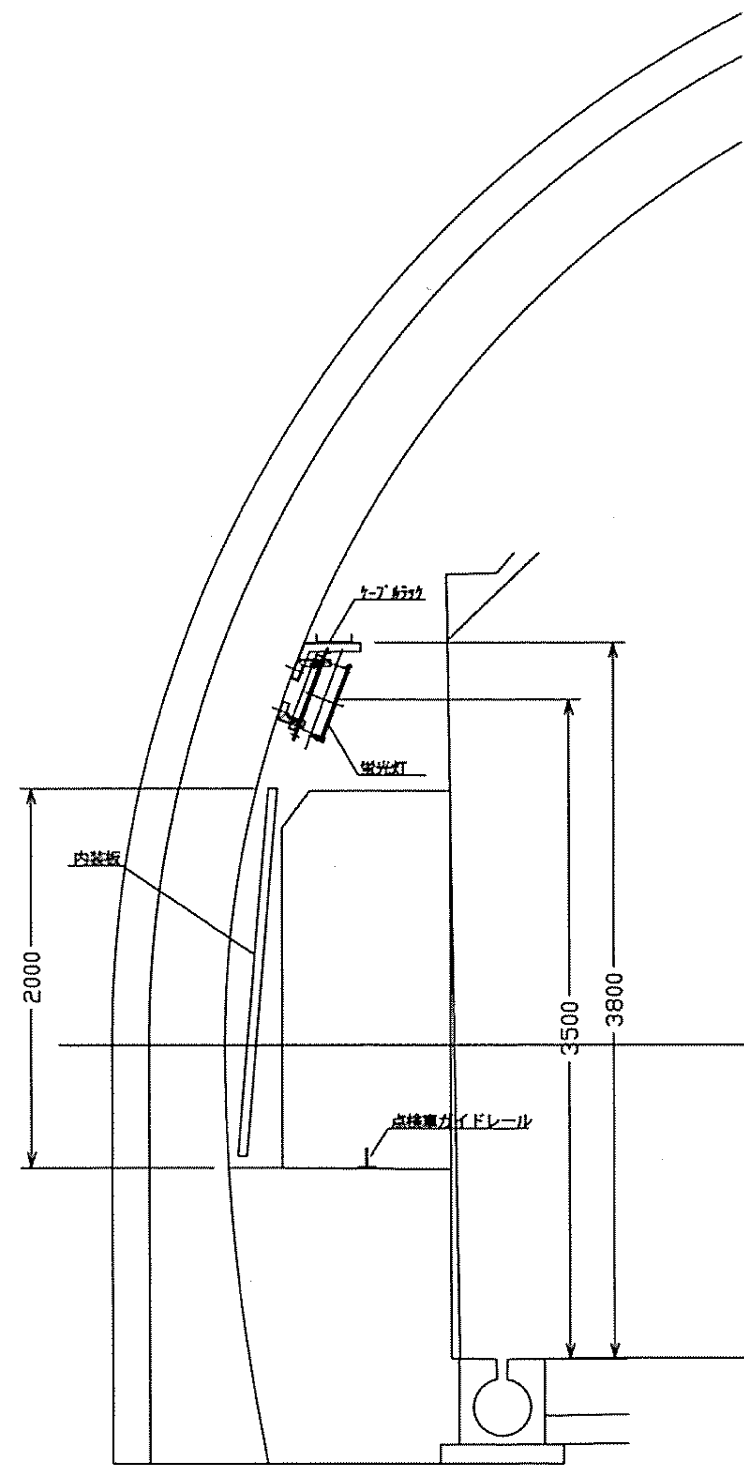


関越自動車道 関越トンネル竣工空洞調査			
図面の種類	関越トンネル設備図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

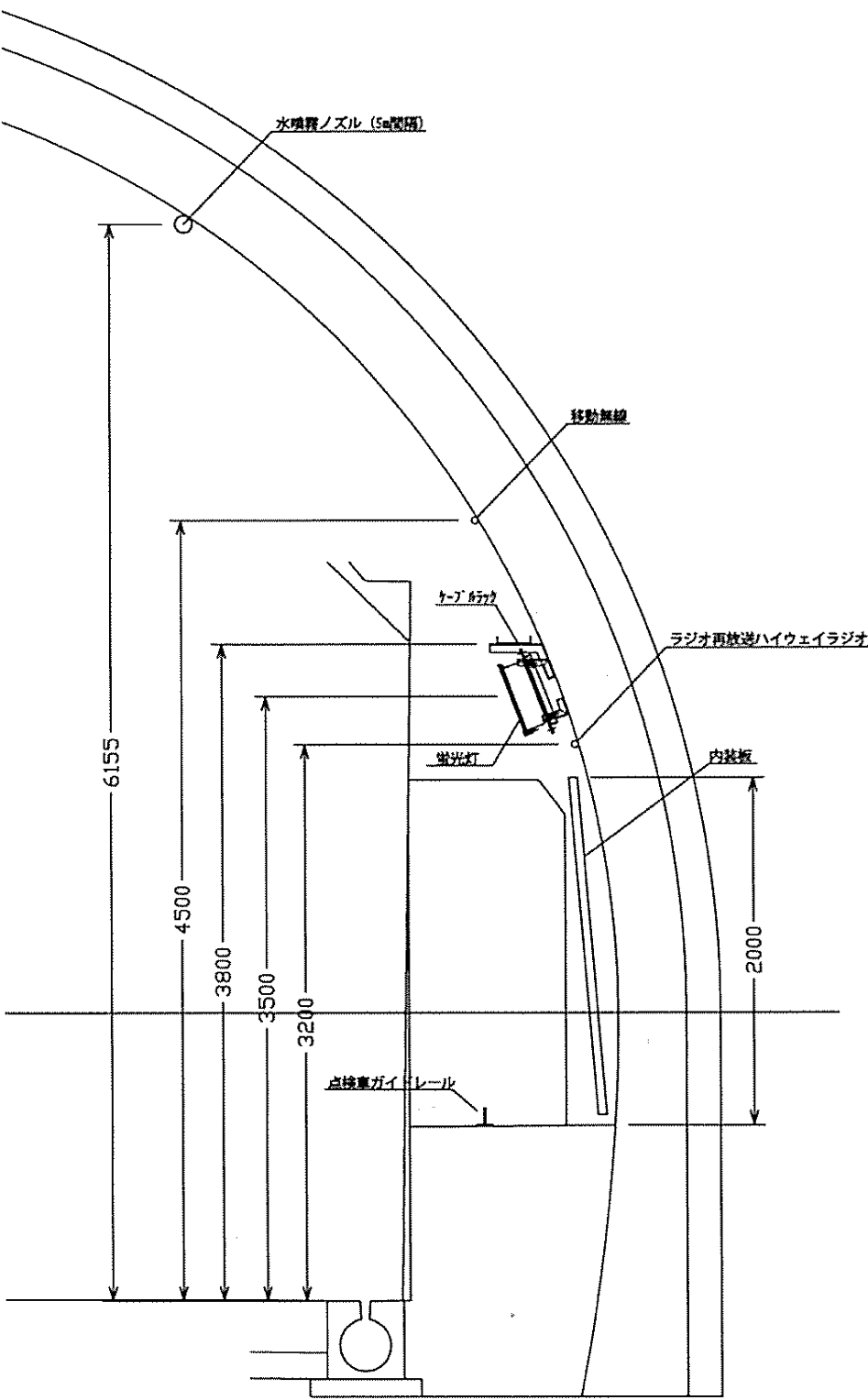
<p style="text-align: center;">関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査</p>			
図面の種類	ケーブルラック取付図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	<p style="text-align: center;">東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所</p>		

主要機器取付図

走行車線側

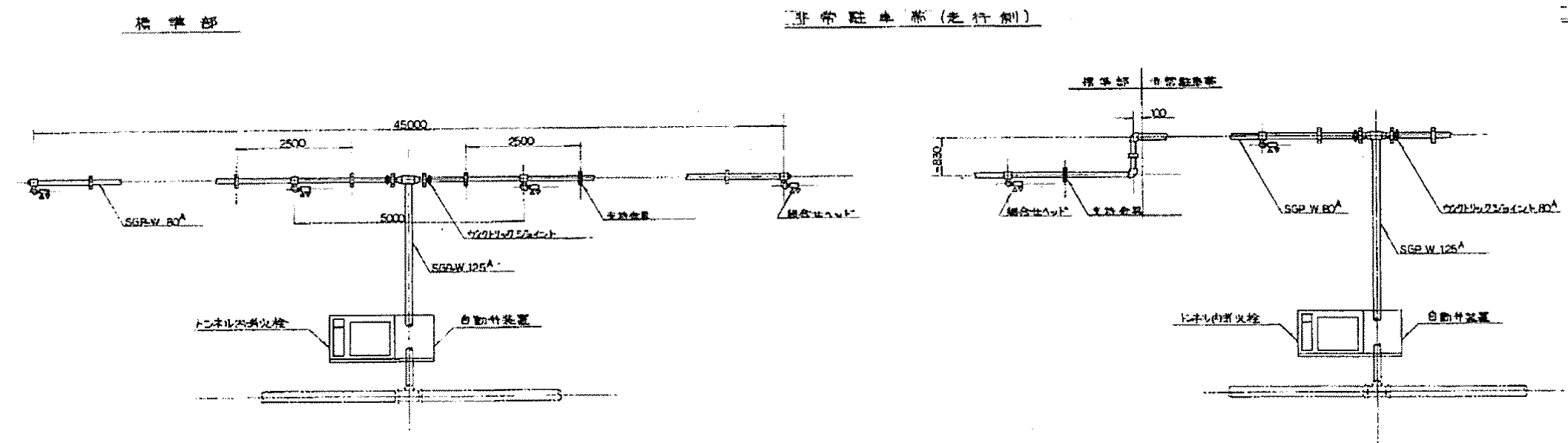
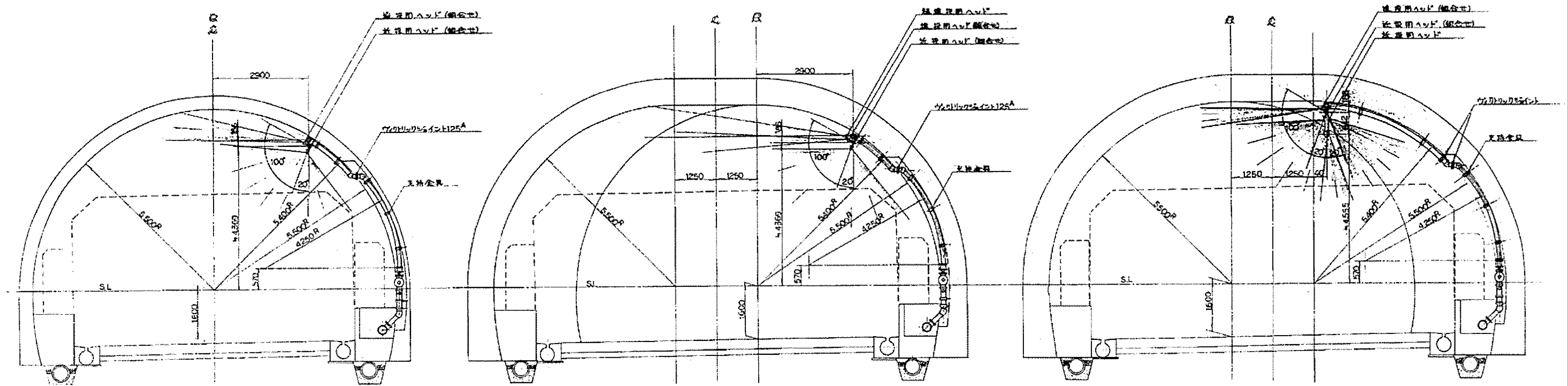


追越車線側



関越自動車道 関越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	主要機器取付図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

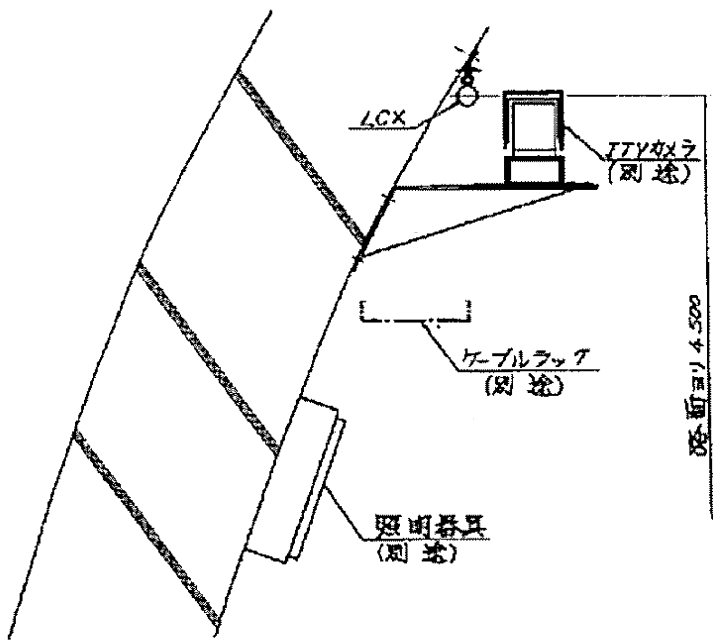
水噴霧配管断面図



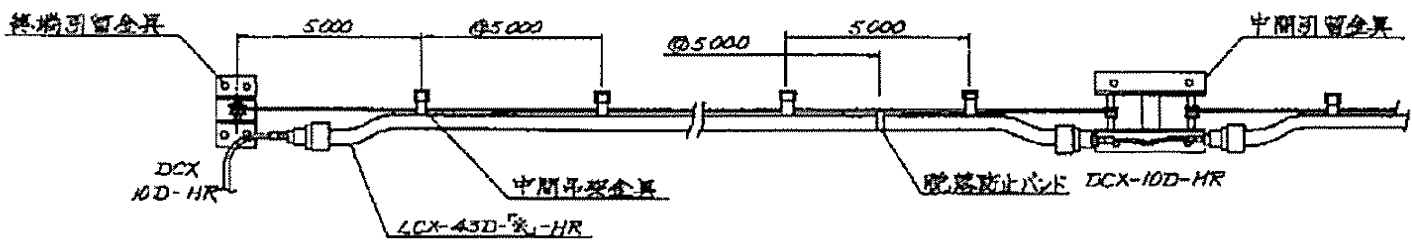
間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	水噴霧配管断面図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

移動無線取付図

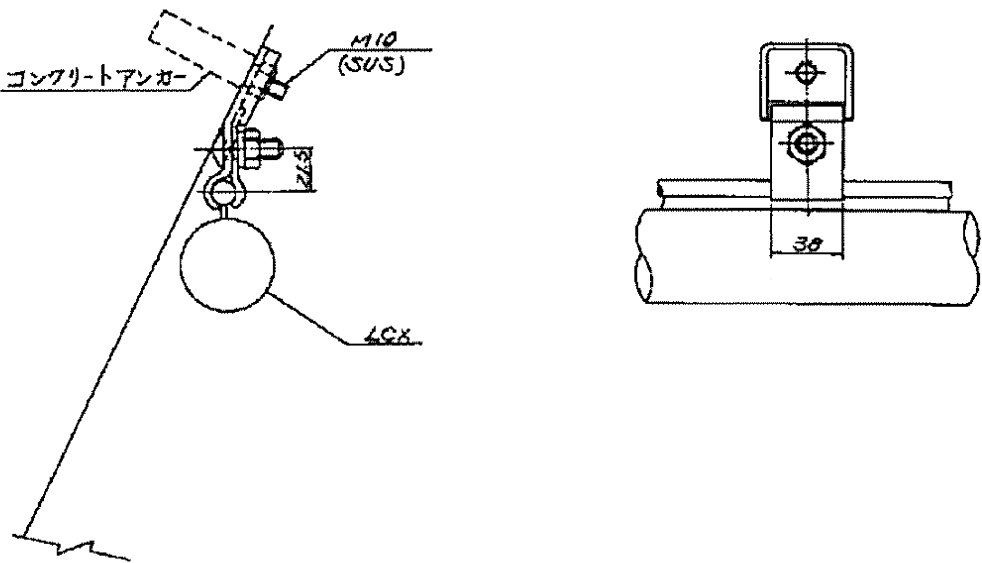
本坑内 LCX取付図



LCX架渉要領図 S=1:10

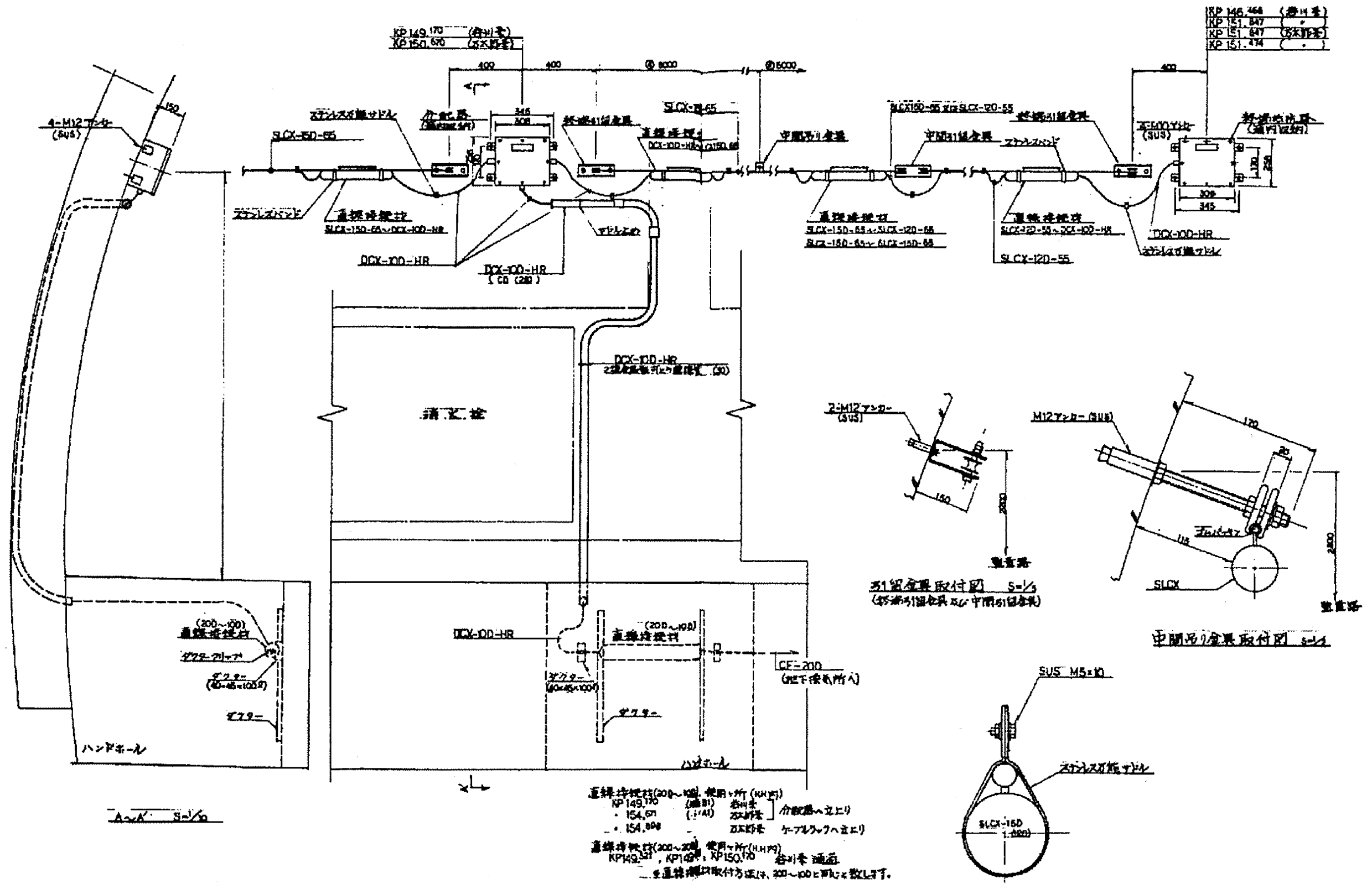


中間吊線部詳細図
(標準吊線間隔: 5m)



間越自動車道 間越トンネル覆工空洞調査			
図面の種類	移動無線取付図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

ラジオ再放送ハイウェイラジオ取付図



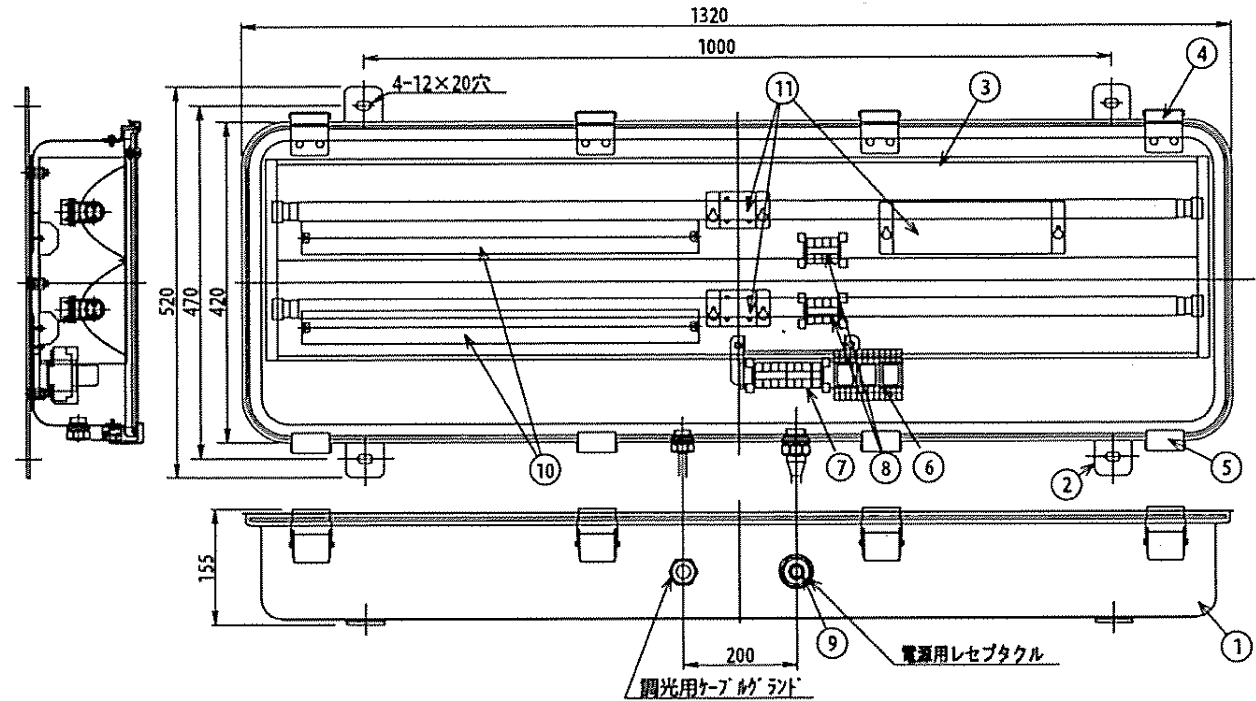
直線付機(200~100) 使用箇所 (NHK)
・ KP149.170 (NHK) 谷川支 分設器へ立上り
・ KP150.670 (NHK) 谷川支 ケーブルラフへ立上り
・ KP154.870 (NHK) 谷川支 ケーブルラフへ立上り
直線付機(200~100) 使用箇所 (NHK)
・ KP149.170 (NHK) 谷川支 通過
・ KP150.670 (NHK) 谷川支 通過
・ KP154.870 (NHK) 谷川支 通過
※直線付機取付方法は、200~100と同一と致しす。

直線付機取付詳細図

開越自動車道 開越トンネル復工空洞調査			
図面の種類	ラジオ再放送ハイウェイラジオ取付図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

トンネル照明器具姿図

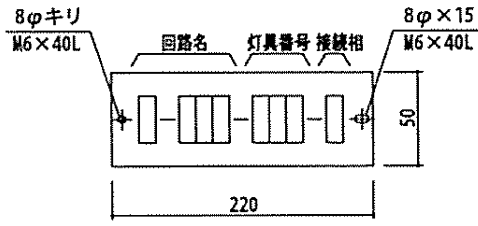
トンネル照明灯具 Hf (A型) 姿図
光束自律制御機能付



部番	部 品 名	材質・素材厚	備 考
1	本 体	ステンレス(t1.0)	SUS304 塗装
2	取付脚	ステンレス(t5.0)	SUS304 塗装
3	照明カバー	強化ガラス(t5)	透明
4	ヒンジ	ステンレス(t1.5)	SUS316 無塗装
5	ラッチ	ステンレス(t1.2)	SUS316 無塗装
6	調光制御リレー		
7	電源端子台	ポリカーボネート	4P×2 (R1-1F) 600V 25A (40)
8	中継用端子台	ポリカーボネート	4P×2 (R1-1F) 600V 25A (40)
9	レセプタクル		昭和電線製
10	電子安定器		※高効率調光型
11	光束自律制御部		
12	取付ケーブルグランド		SCLタイプ

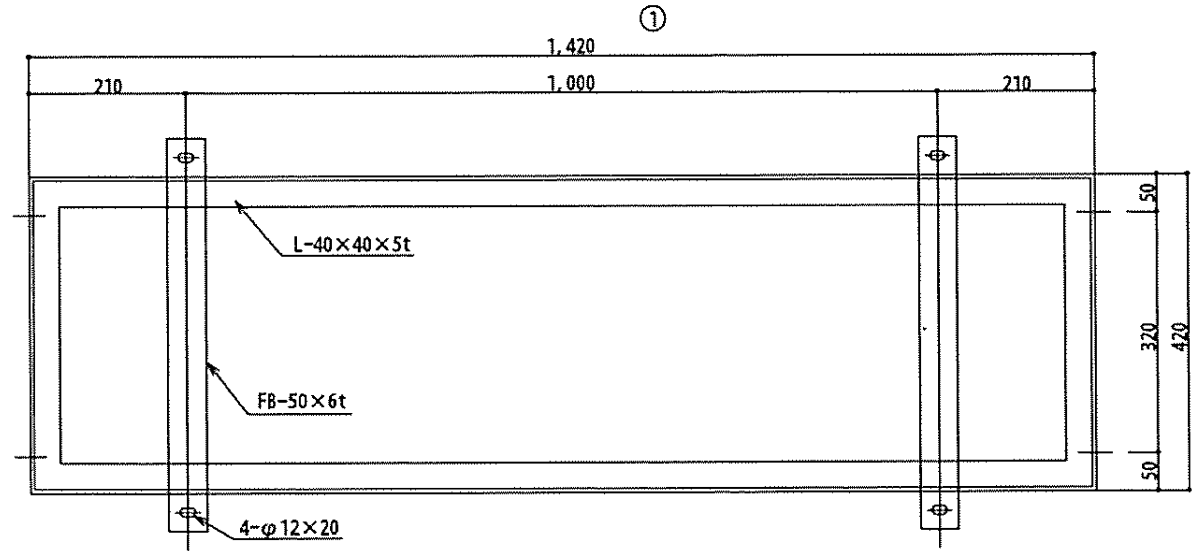
※非常駐車帯照明は高効率型出力型とする

トンネル灯具銘板 S=1:8



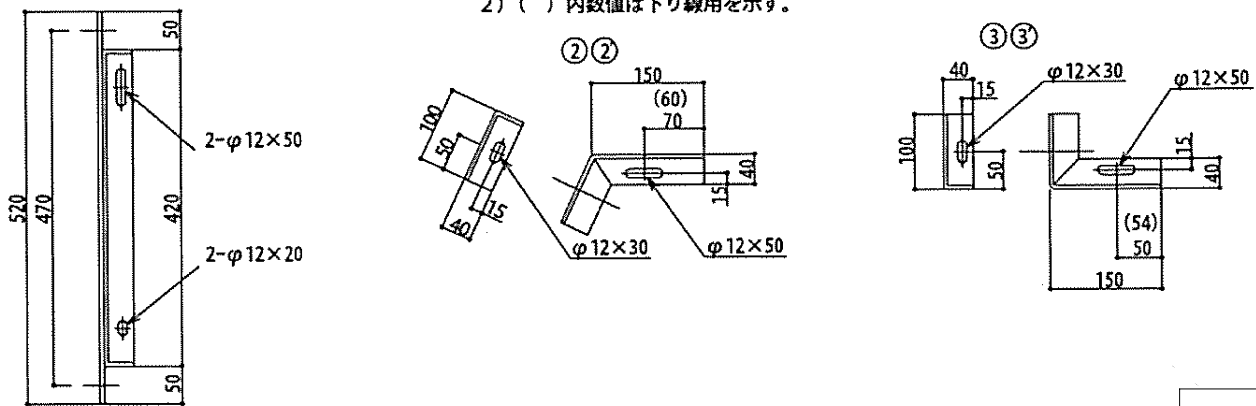
トンネル灯具銘板
・材質 : アクリル板 3t
・寸法 : 220mmW×50mmH
・文字 : 彫刻は裏面から行い、丸ゴシック体とし回路名、灯具番号、接続相を記入。

照明器具中継取付架台 S=1:10
取付金具 a

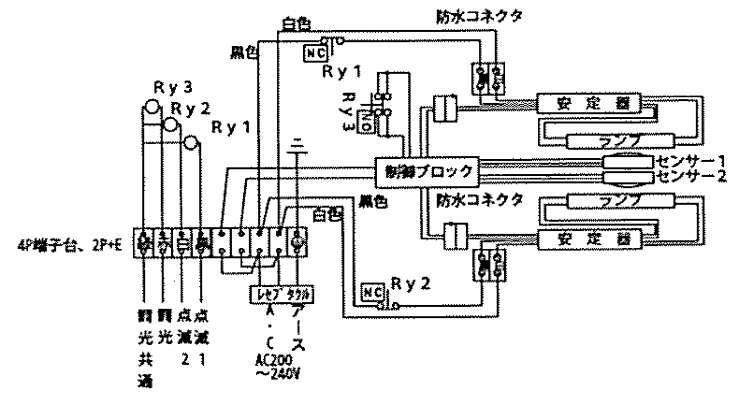


中継架台取付金物 S=1:10

- 1) 本図は②③を表す②③は本図とアングルの刃の向きを勝手違い。
- 2) () 内数値は下り線用を示す。



注) 1. 使用するボルト、ナットは「トンネル照明灯具標準仕様書 施仕第06125号」による。
2. 中継架台及び同取付金物は「トンネル照明灯具標準仕様書 施仕第06125号」による。



※詳細は機器完成図による (上り線 小糸工業製, 下り線 パナソニック電工製)

結線図

交互点灯回路					
	ランプ1	ランプ2	点滅1 Ry1	点滅2 Ry2	調光 Ry3
昼間	100%	100%	OFF	OFF	OFF
夜間	A 100%	0%	OFF	ON	OFF
	B 0%	100%	ON	OFF	OFF
深夜	A 50%	0%	OFF	ON	ON
	B 0%	50%	ON	OFF	ON

開越自動車道 開越トンネル竣工空洞調査			
図面の種類	トンネル照明器具姿図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 湯 沢 管 理 事 務 所		

概略工程表

項 目	調査期間											備 考
	30日	60日	90日	120日	150日	180日	210日	240日	270日	300日	330日	
余裕期間												
準備工												
覆工コア削孔、採取												
背面空洞調査等												
水質分析試験・コンクリート室内調査等												
覆工空洞調査解析												
報告書作成												
設計打合せ												